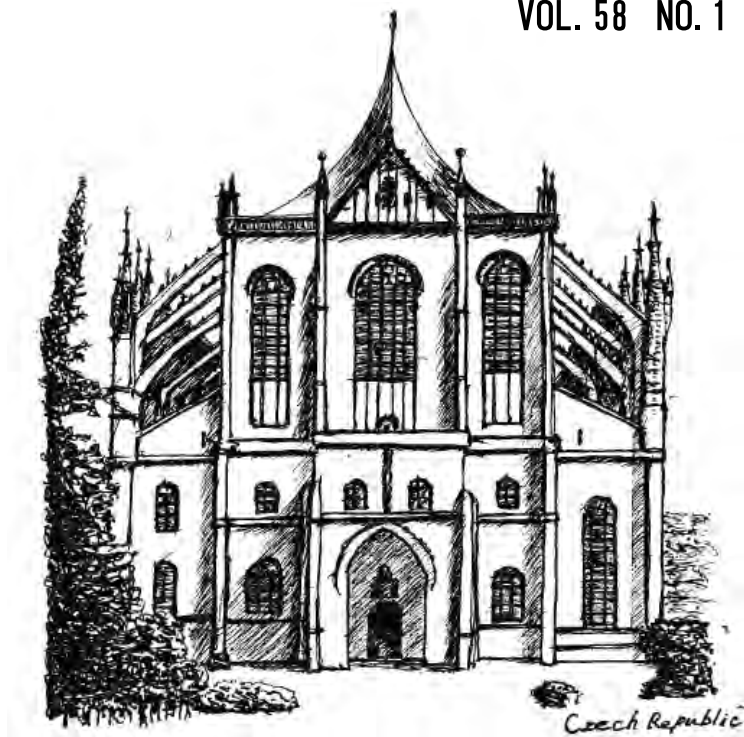


季刊・令和 4 年 1 月 15 日 発行・第 58 巻第 1 号（通巻 493 号）

ISSN 0014-9586

Feed Trade

VOL. 58 NO. 1



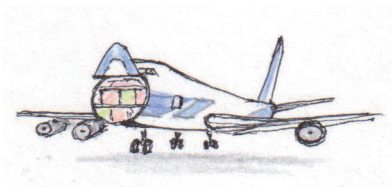
2022

1
~3

飼料輸出入協議会

JAPAN FEED TRADE ASSOCIATION

2022年 1～3月号



目 次

新春のご挨拶／白木 友宏……	(3)
年頭のご挨拶／森 健……	(7)
<新春海外だより>	
シドニー／谷田部悠輔 ……	(12)
カンザス／田中 秀一……	(17)
シンガポール／高 松 元 ……	(21)
ポートランド／小川 陽平……	(25)
シカゴ／松澤誠二郎 ……	(31)
上 海／奥井 重行……	(39)
ナイロビ／宇治 拓摩……	(45)
シアトル／森 一 陽……	(52)
2021年10大トピックス……	(58)
シリーズ●わが社「自慢の逸品」——第30回	
そもそもからこだわるNOSAN／西本 実樹……	(59)
シリーズ●各商社の担当者紹介⑤ 兼松株式会社	
穀物飼料部粗飼料課ベレットチーム担当者紹介……	(65)
シリーズ●各地の食生活——第8回	
代表的なモロッコ料理／大島隆太郎……	(69)
『Feed Trade』冊子送付の終了とオンライン配信のご案内……	(74)
第53回 (2021年) 新春アンケート当選者発表……	(75)
第54回 (2022年) Feed Tradeアンケートのご案内……	(76)
●New Balance< 8 >	
豊作に売り無しになった今秋の穀物相場／岩崎 正典……	(77)
春季為替セミナー開催のご案内……	(94)
『Feed Trade』総目次 (2021年1～3月号～10～12月号) ……	(95)
編集後記……	(98)

新春の



飼料輸出入協議会理事長

新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸を心よりお喜び申し上げます。旧年中は皆様方より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。飼料輸出入協議会を代表いたしまして、新年のご挨拶を申し上げます。

2021年は前年に引き続き新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染状況に大きな影響を受けた1年でした。日本でも多くの地域で長期にわたり緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が発令され、人々の生活、移動は引き続き大きく制限されました。また業界にとっては鳥インフルエンザや豚熱（CSF）といった疾病が引き続いて発生しており、こちらの早期収束も願うばかりです。

斯様な状況下でも、日々畜産・飼料製造の現場で奮闘してくださった皆様、原料輸入・輸送に関わる港湾・物流関係の皆様に対して改めて御礼を申し上げたいと思います。



ご挨拶

白木 友宏

(丸紅(株)食料第二本部 穀物油糧部長)

2021年をジャンル問わずに振り返った時、一番初めにくるトピックスとしては夏期に開催された57年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックかと思います。無観客となり期待されたインバウンド含めた国内需要喚起、景気回復の起爆剤という点では当初の思惑とはやや異なったかもしれませんが、制限の多い状況下でも大過なく執り行えたという点では日本の底力を世界に知らしめることが出来たと思います。

一方、我々の関連する業界を振り返りますと、オリンピック・パラリンピックとは異なる意味で、非常に印象に残る年となりました。世界的なサプライチェーンの混乱に端を発するモノ不足、物流・製造現場での混乱は今現在も継続していると言えるでしょう。穀物に関しても、前年に続く中国の旺盛な需要に加え、ブラジルをはじめとした主要産地での天候不順などが価格を押し上げ、シカゴ相場は一時8年ぶりの高値を付けました。穀物のみならず、原油をはじめとした商品市況、フレート、あらゆるものの値段が大きく上がりました。特に2021

年11月に1ドル=115円台を付けた為替は、原料の太宗を輸入する配合飼料業界にとっては価格上昇要素としてのインパクトが強いものとなりました。そういった要因が積み重なり、配合飼料価格はわずか1年前と比べて2割以上も上昇し、2021年1－3月期には2年ぶりに通常基金が発動。続く4－6月期には通常補填の発動に加えて、8年ぶりに異常補填が発動するに至り、7－9月期も連続して通常・異常補填いずれも発動する状況となりました。国内畜産の保護振興という点から、こうした状況が落ち着き、またコスト上昇に見合う適正な販売価格などが許容されるような環境、経済情勢となることを願っております。飼料輸出入協議会では、引き続き、穀物の安定供給を通じて皆様のお役に立っていきたいと考えております。

上述の穀物価格高騰に加えて、夏場に米国南部を襲ったハリケーン「アイダ」はガルフ地区の輸出エレベーターに甚大な影響を及ぼし、世界の穀物需要地への安定供給に大きな懸念を惹起しました。この「アイダ」のみならず、昨今ケンタッキー州を中心に発生したトルネードでも死者数が70人を超えるなど、天候不順による自然災害は以前にも増して大規模化しております。大規模化の主要因は気候変動と見られており、近年の状況を鑑みると今後もこのような規模



の自然災害は常態化する可能性が予想されます。持続可能な産業として継続していくためには、昨今叫ばれているSDGsも重要な要素となります。

21年10-11月にイギリスにてCOP26が開催されました。気候に関することについては気温上昇を1.5度に抑える努力を追求することを決意する、と明記されました。日本も2030年度温室効果ガス46%削減、2050年実質ゼロの目標を打ち出しています。飼料畜産業においては既に一定の循環型モデルが出来ていると考えますが、更に出来ることを一歩ずつ行っていく必要があります。

ワクチンのブースター接種も医療関係者から始まっています。関係各位がまた一堂に会し、自由闊達に語らえる機会、ごく普通の日常が近い将来にあると信じております。

引き続き関係各所皆様のご指導・ご鞭撻を賜りながら、業界の更なる発展を目指して本年もご期待に沿えるよう尽力してまいります。何卒、今後とも変わらぬご高配を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様の益々のご健勝とご隆盛を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶



明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎えるに当たり、年頭のご挨拶を申し上げます。

○ 畜産局発足について

2001年に当時の畜産局が生産局畜産部に再編され、20年にわたって畜産行政を推進してきた中、昨年7月に農林水産省畜産局が発足し、畜産局として新たな年を迎えます。

この間、関係者のご尽力により、畜産の生産基盤が強化され、農産物全体の生産額に占める畜産物のシェアは3分の1以上に拡大しました。また、生産基盤の強化により、その成果が現れるとともに、畜産物の輸出も非常に大きく伸びております。

このように、我が国畜産業は増大するマーケット需要を捉えてきたところですが、今後も国内外の旺盛な畜産物需要に着実に応えていくため、生産基盤の強化と更なる輸出の拡大が必要です。

また、国際的には、SDGsや環境を重視する持続可能な食料システムの構築が大きな潮流となっております。農林水産省としても、国内の農林水産業や地域の将来を見据え、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を昨年5月に



農林水産省畜産局長
森 健



策定したところであり、持続的な畜産の生産構造の実現が一層重要になっております。

こうした政策課題に対応するため、皆様とともに畜産の振興を図り、より一層畜産業の発展のために取り組んでまいります。

○ 新型コロナウイルス感染症への対応等

2020年2月からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、国内ではインバウンド需要の減衰等により、国内畜産業は甚大な影響を受けました。

特に和牛肉につきましては、インバウンド・外食需要の減少により、同年4月にかけて枝肉価格が大幅に下落し、それに伴う牛肉在庫の滞留や子牛価格の下落などが起こりました。そのような中、農林水産省としては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた和牛肉等の学校給食への提供や和牛肉の冷凍保管経費の支援、販売奨励金の交付等を通じ、畜産農家への支援を行ってきたところです。その後、経済活動の再開や輸出の回復もあり、和牛枝肉価格、子牛価格ともにコロナ発生以前の水準で推移しております。

牛乳・乳製品につきましては、外食やお土産などの業務用需要が回復しきっていないことなどにより、生乳需給が緩和傾向で推移していることから、長期保存が可能なバター・脱脂粉乳の在庫が高水準になっております。このた

め、農林水産省としても、国家貿易における輸入枠数量を最低数量にとどめることに加え、国産乳製品の需要拡大を図る取組等を支援するとともに消費拡大対策を講じております。

○ 持続的な畜産物生産への取組

昨年は、「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」の第6次評価報告書が公表され、「人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がない」とされるなど、地球温暖化がこれまで以上に注目されました。こうした環境問題や高齢化に伴う労働力不足、輸入飼料への過度な依存は、我が国の畜産業が抱える課題です。畜産業を今後も持続的に営んでいくためには、家畜改良・飼料給与・飼養管理それぞれの面からのアプローチによる環境負荷の軽減と、堆肥を利用した飼料作物や農産物の生産を通じた資源循環の促進、輸入飼料への過度な依存からの脱却などの取組が必要と考えています。昨年6月には「持続的な畜産物生産の在り方検討会」において、その具体的な取組として中間とりまとめを行っており、「みどりの食料システム戦略」と併せて、我が国の食を支える畜産業が将来にわたり持続的なものとなるよう取組を推進してまいります。

また、我が国の畜産業は、平地が狭く山がちという国土条件の下、生産性向上や規模拡大を進めながら、人が食用利用できない資源を飼料として利用するだけでなく、その排せつ物から生まれる堆肥は、飼料作物や農産物の生産に寄与するという循環型の産業として発展してきました。現在では、農業総産出額の約4割を占め、安全・安心な畜産物を消費者に安定的に供給するだけでなく、地域経済の維持・活性化、良好な景観の形成等の多面的な機能を発揮しています。こうした畜産・酪農の果たしている重要な役割について、国民の皆様にわかりやすく発信していきたいと考えております。

○ 国産飼料の増産・配合飼料価格への対応等

輸入飼料への過度の依存から脱却し、飼料生産基盤に立脚した足腰の強い畜産経営を実現するため、草地の生産性向上、飼料生産作業の効率化、子実用とうもろこし等の国産濃厚飼料の生産拡大、放牧の推進や農場残さ等の未利用資源の有効活用等に対する取組を支援するほか、水田における青刈りとうもろこし等の飼料作物の増産を強力に後押しし、国産飼料の一層の増産と着実な利用の拡大を推進してまいります。

また、2020年来、中国の需要増加等を背景に、とうもろこしの国際価格等が上昇したことから、配合飼料価格も上昇しているところです。こうした配合飼料価格の短期的かつ急激な上昇に対しては配合飼料価格安定制度、中長期的な高止まりに対しては経営安定対策を組み合わせ、畜産経営の安定を図ってまいります。併せて、配合飼料製造業等の事業再編や飼料流通の合理化に関する取組を行い、良質かつ低廉な資材の供給を進めてまいります。

○ 畜産物の輸出への対応等

今後、我が国の畜産業を持続的に発展させていくためには、海外で高まるニーズを捉え、輸出を更に拡大していく必要があります。2020年の畜産物の輸出額は593億円と過去最高となり、2021年はさらに上回る見込みです。政府は農林水産物の輸出額を2025年に2兆円、2030年に5兆円とする目標を掲げており、一層の輸出拡大が必要となっております。

農林水産省としては、本目標を達成するため、海外で評価される27品目（牛肉・豚肉・鶏肉・鶏卵・牛乳乳製品等）を輸出重点品目として設定し、品目団体・関係者が連携し、新たに組織化されたコンソーシアムに対して、海外の規制やニーズ等の情報提供や海外での販売強化に資する取組への支援を行うこととしています。

○ 東日本大震災・原発事故からの復旧・復興

原発事故に関しては、安全な畜産物を供給するため、適切な飼養管理の徹底と検査体制の強化、草地の放射性物質吸収抑制対策と汚染廃棄物の処理等を関係省庁等と連携して推進するとともに、「食べて応援しよう！」のキャッチフレーズの下、被災地及び周辺地域で生産・製造されている農林水産物の積極的な消費拡大を促進しております。本年も、生産者が一日も早く営農再開を果たせるよう、引き続き取り組んでまいります。

また、近年の気候変動による影響もあり、毎年のように大規模な自然災害が発生しています。農林水産省では、畜舎の復旧、簡易畜舎の整備、畜舎・機械の簡易な修繕・修理、家畜導入、災害被害により不足する粗飼料の購入、非常用電源の整備等に対して支援を講じることとしており、皆様が安心して営農できますよう、不測の事態への備えをしっかりと進めてまいります。

農林水産省としては、畜産・酪農の生産基盤の強化に向けた対策を着実に実施するとともに持続的畜産物生産を推進することにより、我が国の畜産・酪農の一層の発展に努めてまいります。

皆様におかれましては、昨年にも増して、畜産・酪農行政へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の一層のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



シドニーライフ

伊藤忠商事(株) (ITOCHU Australia Ltd. シドニー駐在)

谷田部 悠輔

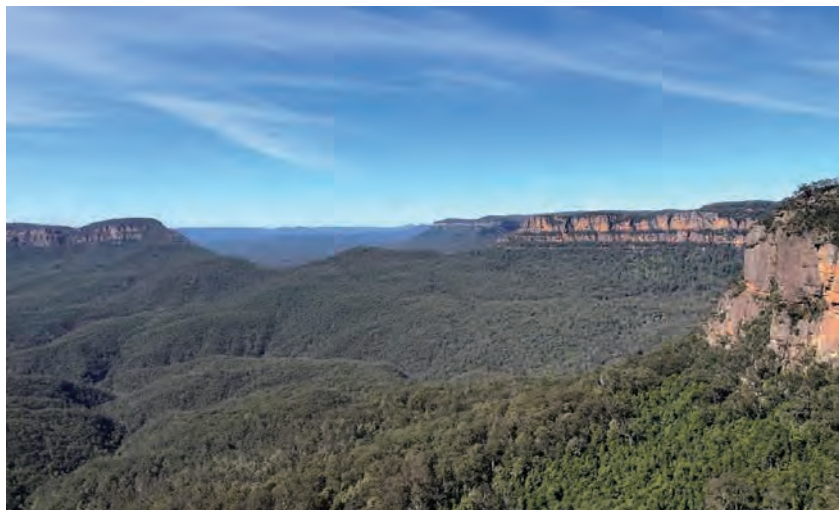


飼料輸出入協議会会員並びに関係者の皆様、新年明けましておめでとうございます。ITOCHU Australia Ltd. (シドニー) に駐在しております谷田部と申します。旧年中は大変お世話になりまして、誠にありがとうございました。本年もよろしくお付き合いいただけますよう、お願い申し上げます。

さて、今回はシドニーに関して簡単にご紹介をさせていただきます。

NSW州に位置するシドニーは人口500万人を超えるオーストラリアの主要都市で、世界文化遺産であるオペラハウス、風光明媚なビーチ、また2000年に開催されたオリンピック等で誰もが知る有名な都市と存じます (ちなみに、2032年にはQLD州のブリスベンにて夏季オリンピック開催が予定されています)。個人的にはシドニー中心部から西方に100km程度進んだところにある世界自然遺産のブルーマウンテンズが一番のお気に入り、あの絶景を初めて見た時の感動は一生忘れられません。

また、気候も非常によく、一年中暑すぎず寒すぎず、快適に暮らせるのが



ブルーマウンテンズの眺め



ボンダイビーチの眺め

シドニーの特徴です。特に10月から4月までのサマータイムの間は日が長く、仕事終わりに海沿いで仲間たちと1杯、夕暮れの中でハーバーブリッジを見ながら時を過ごすというのは非常に贅沢な気持ちになれますので、是非おす



ハンター地区のワイナリーでワインを購入する筆者

すめです。

さて、色々と楽しめるものが多いシドニーですが、その中でも特に記憶に残っているのがワイナリーです。豪州最大のワイン産地はSA州のようですが、シドニー郊外にも有名なワイナリーがいくつかあります。例えばシドニー北部250km付近にあるハンター地区が有名で、多数あるワイナリーの中から気になったところを回り、試飲して気に入ったワインだけをお土産に買って帰ります。運転していくとワインを楽しむことができないので、貸し切りバスや宿泊で行くのが断然おすすめです。

また、自然を楽しむアクティビティもおすすめです。シドニーには多くの水辺がありますので、釣りを楽しんでいる人が非常に多いです。フェリーの停留所、橋の下など、至るところに釣り糸を垂らしている人がいます。

私が一番熱中したのがロードバイクです。残念ながらシドニーもコロナウイルスの影響で2021年6月後半から4カ月程度のロックダウンとなってしまいました。出社もできず、当然ながら各種アクティビティも制限される中、同僚に勧められてロードバイクを購入しました。行動範囲の制限などがあった



ビギナズブラックでヒラマサを釣り上げる筆者

ものの、その中でもロックダウン中には3,000kmを走破し、ビーチや国立公園など各所へ出かけることができました。シドニーでは自転車に乗っている方々が非常に多く、サイクリングロードが整備されている地区も多いため、走りやすい印象でした。

さて、その他にもカジノやパブなど、夜の街を楽しむことができるのも魅力の一つです。パブには外に面した座席が併設されているので天気の良い日に風に当たりながら飲むのは最高です。またパブには必ずと言ってよいほどポーカーというスロットマシンを設置した遊技場があります。飲みながら運試しをするというのが当方やオージーの友人達の定番の時間の使い方でした。パブでは必ず競馬やドッグレースの映像が流れており、これらに熱狂するオーストラリアの方々も多いのだと思います。シドニー中心部すぐ側には競馬場があり、そこでは頻繁にレースが開催されています。コロナの影響で行くことはできませんでしたが有名なメルボルンカップの日には昼間から各地のパブが大盛り上がりでした。



国立公園を激走した筆者

（話は変わりますが、オーストラリア英語の特色の一つとして、発音はもちろんですが省略語が多いというのが挙げられます。オージー：Aussieは比較的分かりやすいですが、例えばタスマニアのことをTassieと言ったり、AfternoonがArvo、UniversityがUniだったりとは最初は戸惑うこともありました。G' day mate！：グダイマイツ、と言われても最初は何も分かりません。）

最後に、簡単に業務に関して触れさせていただきます。オーストラリアは穀物の主要産地ということで、積地側のオペレーションや国内地場取引等、ここでしかできない貴重な経験をさせていただいております。農家、内陸倉庫、ロジ会社、国内ユーザー、港湾関係者、船会社と各種の登場人物がいる中、彼らとのやり取りを通じ、積地側のオペレーションに精通することで、今後の業務に役立ていければと感じております。

末筆ながら、皆様の本年のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。

米国カンザスより

Agrex Inc.

田中 秀一



皆様，新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶び申し上げます。

早いもので私が米国に赴任してから半年が経過しようとしております。こちらで生活を始めて気づいた点，興味深かった点等々に関して，下記にて紹介させていただきます。

■カンザスの気候

21年の7月上旬，日本の梅雨の真ただ中にカンザスに赴任したのですが，最初にまず感じられるのがその気候の違いです。日中の気温は日本のそれと大きく変わらないのですが，乾燥しているため蒸し暑さはなく快適でした。雨はほとんど降らないのですが，時折降る際はまとまった降雨があり，日本では台風の際を除いてあまり経験しないような土砂降りとなります。いわゆる典型的な大陸性の気候で昼夜の気温差が大きく，真夏でも朝晩はかなり涼しいです。カンザスは，日本の岩手県や秋田県と同じような緯度帯に位置しており，7月から本稿執筆現在の12月までの，初夏から初冬にかけての四季の移ろいについては，日本のそれとかなり近いものがあります。11月頃は家の付近の街路樹も紅葉して，とても綺麗でした。

■コロナ禍の影響

日本においても報じられている通りですが，米国においてはコンテナ物流の混乱によるサプライチェーンへの影響，人手不足が深刻化しています。いずれもカンザスに住んでいても非常に身近に感じられるものです。

私の場合、日本からコンテナで発送した船便は3カ月以上経過した後ようやく到着しました。また、赴任当初に家具の購入をしたのですが、家具については在庫が驚くほどありません。すぐに使えるものが欲しかったのですが、展示されている商品を見て回り、気に入ったものを見つけても、展示用のみで在庫がなく引き渡し時期は約束できないが3－4カ月後、と告げられて徒労に終わることが何度もあり、今までの引っ越しでは経験したことのない苦労をしました。これは地元で展開している家具店もIKEAのような大手チェーンでもほとんど状況は同じでした。大手小売各社が船腹確保に向けて自身での傭船を開始したというニュースもありましたが、物流の混乱が各社の販売機会の逸失に繋がっていることが一消費者として実感できます。

人手不足についても深刻で、飲食店を訪れると求人の張り紙をしているお店が非常に多いです。また、人手不足と在宅勤務の影響も相俟って行政機関における書類回りの手続きの処理も非常にスローになっています。私の赴任当初の各種手続きも平時に比べて大幅に時間がかかりました。

また、日本でも拡がりを見せているセルフレジですが、こちらでもセルフレジを導入している店舗が都内と同じかそれ以上に多いことには驚かされました。足元の人手不足によってこうした自動化設備への投資が加速していると言われています。

■車社会

こちらは車での移動が非常に効率的なインフラが整っています。私自身日本のなかでは車社会といって差し支えない地方で育ったのですが、こちらの方が圧倒的に便利です。まず渋滞に出くわすことがほとんどありません。これは市内における日常的な移動もそうですし、近隣の州へ何度か出張した際にもいえます。したがって、高速道路に乗ると度々ブレーキを踏むことなく一定の速度で走行が可能で、長時間運転する負担が日本と比べてかなり小さいと感じます。また、これは中西部ならではの特徴かもしれませんが、ひた

すら平坦な道が続いており、見通しもいいという点も運転をより容易なものにしています。

弊社の社員も車通勤です。電車通勤と比べて、静かな一方手がふさがってしまう車通勤を大多数の人が行っていることを踏まえると、ポッドキャストやオーディオブックのマーケットが日本に比べてかなり大きく、成長していることも頷けます。通勤中に文字を読むということができないので、私自身も通勤時間の使い方は、日本にいた際と比べると変わりました。

■住環境について

街は郊外ならではの緑が多く、息子を連れて散歩や公園に出かけるとリスが辺りを走り回っていたりと、のどかな景色が広がっています。

食料品の調達もあまり不便に感じることはなく、日本食に必要な具材を調達できるスーパーもあります。肉の品揃えは日本ではあまりお目にかかれな





い多さです。

付近に飲食店は豊富にあり、ファストフードやステーキハウスに加え、中華料理や韓国料理、メキシコ料理にタイ料理も含め、バラエティは意外にも豊かです。付近には日本の「牛角」まであります。

■最後に

以上、簡単にはございますが、赴任して半年弱の生活の中で、印象に残った点を中心にお話させていただきました。なかなか公私ともに海外へ渡航するハードルが高い状況が続く中で、少しでも米国の雰囲気を皆様にお伝えできておりましたら幸いです。

末筆ではございますが、飼料輸出入協議会及び会員各社の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

パンデミック in シンガポール

カーギル社 シンガポール支社

高 松 元



飼料輸出入協議会会員ならびに関係者の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

シンガポールより謹んで新年のお慶びを申し上げます。

コロナウィルスパンデミックの真ただ中、昨年8月よりシンガポール勤務となり、一年以上経過しましたが、オフィスのリノベーションがあったこともあり、今年7月によりやくオフィスに行けるようになりました。赴任開始からなんと11カ月もの間、在宅勤務が続き、外でお客様にお会いすることも難しい中、「何しにシンガポールへ来たのだろうか？」と自問自答していた11カ月間でもありました。

一方で、シンガポールという統制の取れた政府の動きに驚かされた期間でもありました。基本的にルールを守らないと罰則で縛られるというお国柄であることは広く知られていますが、例えば、食事を含め、外出先で5人までのグループは許されるという制限の中、6人で食事をしているところを政府の人に指摘され、翌日家族含めVISAを取り上げられた挙げ句、強制送還にという所謂、「見せしめ」を何度も目にすることで、ルールは守らなきゃと心に誓ったものです。

しかし、ここシンガポール、東京23区ほどの面積しかありませんので非常にコンパクトにまとまっています。首都圏では通勤時間が一時間を超えることはごく当たり前ですが、シンガポールでは通勤時間が30分を超えると、遠いという感覚があります。ちなみに私は徒歩15分という好立地に住んでおり、何の不便もなく生活が出来ております。もう帰国して満員電車に乗って東京オフィスに行けるかどうか不安になるほどです。



そしてどこを見ても高層ビルだらけで自然に触れ合うことはなさそうですが、実は緑はたくさん残っており、非日常を体験することもできます。中でも私のお気に入り、Green Corridorといわれる、旧マレーシア鉄道跡をトレッキング出来るコースです。マレーシアとの国境近くのKranjiという駅からTanjong Pagarというシティーセンターまでを結ぶ約21キロの道程を線路沿いに歩きます。写真は線路が残っている区間ですが、ほとんどの行程はレールが外され舗装されています。早い時間にスタートしないとカンカン照りの中歩き続けるのは辛いです。友人や同僚たちとおしゃべりしながらお散歩を楽しむのですが、頭の中に流れるミュージックは当然Stand by me ♪です。途中でジャングルの中を歩いたり、野生のサルやトカゲのようなゲストに出会うこともしばしば、そして、そんなジャングル越しに超高層ビルが見え始めると、「あー、ここはやっぱりシンガポールなんだな」と現実に戻され



ることになります。途中でビール休憩もあり，大人も子供も楽しめる少し長めの非日常お散歩コースです。出張で来られる方々はなかなかそんな機会もないかもしれませんが，少し長めの出張をされる方は是非一度このGreen Corridorのお散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか？

都会のと真ん中でも可愛いゲストに出会うことがあります。日本ではかなり希少で，ペットとしても人気のあるコツメカワウソです。ちょっと写真が下手で可愛く映っていませんが，集団で行動している彼らをよく見かけます。特にシンガポールリバー沿いでは川を集団で横切り，河川敷でゴロゴロしながら毛繕いをしている光景を目にします。日本では一般的にペットショップでコツメカワウソを購入すると一匹百万円ほどすると聞いていたので，「ここには一千万以上のお宝がいる！」と，そんな目で見ていた自分自身が恥ずかしくなることもあります，本当にほっこりとする光景です。色とりどりの花，大きな声で鳴く鳥，突然道を横切る大きなトカゲ，日本とは全く違う楽しみを経験することが出来ます。



自然がたくさんある一方で、金融の街としてとても有名なシンガポール、シンボルであるマリーナベイサンズ前からの金融街、夜景はとても綺麗で魅了されます。世界の名だたる金融機関が一堂に集結しています。シンガポールのローカルバンク、DBS、OCBC、UOB、そのいずれも世界の銀行トップ10に入るほどですから、その規模の大きさがうかがえますよね。小さな国ながら経済の中心となっているシンガポール、本当にその規模の大きさに驚かされます。

そして食の街としても有名な、シンガポール。お金を出せばどんな美味しい料理も食べることが出来る一方で、ホーカーセンターと呼ばれる屋台街もあります。ここは庶民が気軽に食事を楽しめる場所で、2～3ドル（約80円／シンガポールドル）もあればお腹が満たされます。シンガポールは夫婦共働きが多く、平日は外食という家庭が多いです。よってホーカーセンターのような場所が重宝され、働く人達にとってとても助かっています。お酒を嗜む方には辛いのですが、酒税は高くビールでも日本の2倍はします。さらに

アルコール度数に従って税率が高く、ウイスキーは減多に口にすることはありません。いいことばかりではないってところは上手くバランスが取れているのかなと思います。

パンデミックの中、小国でのアクティビティーは限られてはいますが、ルールさえ守っていれば非常に快適で住みやすい国だと思います。常夏で季節の移ろいを感じられないので、日本の四季をととても羨ましく思えるのもここに住んでようやく気が付けたことだと思います。外国にいながらその国の良さを存分に味わいながら日本のいいところにも気が付ける、そんなシンガポールを皆さんにも味わっていただきたいと思います。早くエンデミックとなり、人の往来が自由になることを切に祈りながら、皆様にとって素晴らしい一年となることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

ポートランドのくらし

三井物産(株)／United Grain Corporation出向

小川 陽平



飼料輸出入協議会会員並びに関係者の皆様、新年明けましておめでとうございます。米国オレゴン州ポートランドより謹んで新年のお慶びを申し上げます。

○米国の年末年始

皆様の多大なるお力添えにより米国で無事4度目のお正月を迎えることが出来ましたが、日本と大きく異なる年末年始にもそろそろ慣れてまいりました。こちらの方々に日本の年末年始の過ごし方と言えば、「1週間程度のお休みがあり、家では大掃除を行い、テレビで格闘技を観戦しつつ、そばを食う」と教えますと、必ずすべてのことに対し、「Why?? (笑)」という反応が返っ

できます。米国では通常12月31日まで仕事があり（会社にもよりますが）、イベントと言えばカウントダウンライブを観ることくらいでしょうか。私がおりますオレゴン州は本土において時差が最も大きいため、21時くらいからニューヨークをはじめ主要都市のカウントダウンをテレビで観始め、少々疲れて飽きてきた頃により自分たちの年明けのお祝いをする、というのが常となります。1月1日は祝日になりますが、2日から通常営業に戻る会社がほとんどですので、余韻もなく年末年始はあまり大きなイベント感はありません。

ちなみに、こちらの方々が最も良い反応をする日本のイベントと言えばクリスマスでしょうか。「日本ではクリスマスにケンタッキーを食べるから世のフライドチキンは軒並み売り切れになる」、と教えますと、驚愕とも啞然とも怪訝とも奇異ともとれる何とも言えぬ表情をしながら、「ユニークね」というようなことを大体の方が言いますが、その反応にも慣れてきました。

○食文化

さて、2021年を振り返りますとやはりコロナウイルスの存在は大きく、今でも様々なことに対し制限を掛けております。世界の感染者数を見ると、米国は断トツの首位に君臨しております。ワクチン接種、マスク着用は普及しておりますが、オミクロン株をはじめまだまだ猛威を振るっており、一日でも早い改善を心から祈る毎日です。米国で感染者数が多い背景は色々あるでしょうが、個人的には食文化が関係しているように考えております。米国の主食はパン、ピザ、ハンバーガーと基本的に手掴みで食べるものが多いため、手に付着した菌が口に入りやすいのではないのでしょうか。骨付きチキンを食べる際など、「このソースが最高なんだぜ」というようなことを言いながら指に付いたバーベキューソースを御丁寧に一本ずつ幸せそうに舐める姿を見ると、これが原因なのでは、と勘繰ってしまいます。

食と言えば、米国において日本食は絶大に人気のあるジャンルとなっており、特にラーメンの人気は目を見張るものがあります。ポートランドでも日



テラス席もあるオシャレなAFURI

本のラーメン屋が次々と出店しており、有名店で言いますと、柚子塩ラーメンでお馴染みの「AFURI」,「麺屋空海」の系列店であります「輝月」, 都内に多数店舗展開しております「まるきんラーメン」等々が進出しており、日本の味が食べられるようになってきております。一方、ラーメンの食べ方は大きく異なります。日本人的には湯気の立っている熱々のラーメンを一気にすすり込み、汗をかきながら平らげるというその5分10分に全身全霊を込め、食べ終わればそそくさと退席する、というのが醍醐味かつ美学と勝手に考えておりますが、米国人は基本的に熱いものが苦手なので食べるスピードが非常にゆっくり、かつなぜか「すする」という行為が出来ずにあむあむ食べますので非常に時間が掛かります。ちなみに、米国では残った麺やスープをタッパーに入れて持ち帰る人をよく見かけます。いつか一度タッパーに入れたら暫くにおいが取れないようなゴリゴリの豚骨系ラーメンが進出してきて欲しいものです。

○アウトドアで遊ぶ

さて、インドア派の私ですが、コロナウイルスにより屋内のアクティビティが制限されております中、娯楽をアウトドアに求めざるを得ない状況が続

いております。コロナ禍で試してみたアウトドアアクティビティに関し、御紹介させていただきます。

・オフロード

オフロードパークと呼ばれる舗装されていない山道、川道、岩場、砂浜等の道なき道を車で爆走する遊びになります。ジープを始め米国にはオフロード向きの車が多く流通しており、オフローディングも日本よりは一般的な遊びとして親しまれているようです。大自然の中を縦横無尽に駆けるこの遊びはまさに新感覚。揺れが激しくジェットコースターを自身で運転しているような感じでしょうか。初めて行った際は開始30分程度で胃の中が空っぽになりました。



川を爆走するジープ

・釣り

弊社の輸出ターミナルはコロンビア川という川に面しておりますが、この川はサーモンフィッシングで有名です。釣ったサーモンは持ち帰りますが、荷役中に風で飛んだ穀物を食べてグレインフィッシュとなっているからか、大変美味。日本より美味しい食べ物を見つけることは難しいですが、サーモンは確実にランクインするでしょう。ちなみに、米国では釣りを勝手に行うことは許されておらず、釣りをするためには事前にライセンスを獲得する必要



釣りボートの上から見る弊社ターミナル

があります。釣り具屋等で購入しますが、一日ライセンスですと2,000～3,000円程度でしょうか。ライセンスを持たずに釣りをしていると見つかり、罰金、保護観察処分、禁固刑等の罰則が待っております。密漁と同じ扱いですね。

• ハンティング

流石は銃社会、銃が普通にスーパーやスポーツ用品店で販売されていることに驚きました。価格も意外とお手頃で、安いものでは2万円前後から購入可能です。こちらの方々に言わせると、護身用に必ず一丁、プラス趣味で数丁持つのが普通ということです。ハンティングと言っても動物を狩るのでは



お店で売られている銃



オレゴンの風景

なく、遠くに置いた空き缶や飛んでいるフリスビーを打ったりします。購入するには簡単な身辺確認とライセンス取得が必要です。と、色々と調べましたが残念ながら購入には至らず、サバイバルゲームを少々嗜みただけで終わりました。

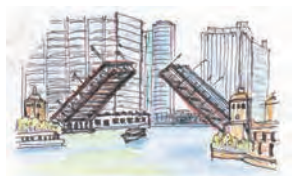
○最後に

そろそろ「遊んでばかりいないで仕事しろ」という声が聞こえてきそうですので、この辺りで止めておきますが、コロナウイルスにより世の中は大きく変化し、それが定着しつつあります。この変化に順応することは大変ですが、楽しみを見つけないがらついていければと考えております。まだまだ不安定な世の中ではございますが、皆様が再び米国に足を運べる日が訪れることを切に願いながら、引き続き邁進してまいります。最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

シカゴの魅力再発見

豊田通商アメリカ

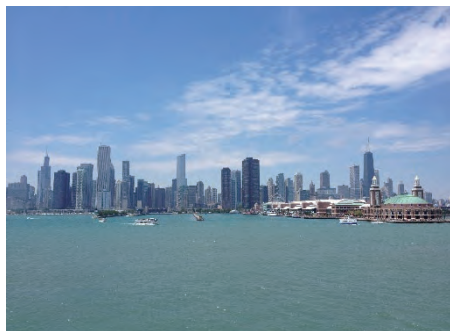
松澤 誠二郎



飼料輸出入協議会関係者の皆様，新年明けましておめでとうございます。米国シカゴより謹んで新年のお慶びを申し上げます。JFTA 海外新春便りに寄稿させていただくのはこれで2回目となります。一度目はもう20年以上前となりますが，豪州シドニーに駐在しておりました30歳台前後の時で，当時も私なりにシドニーの魅力をこの場を借りて伝えさせていただきましたことを記憶しております。業務上，シカゴは皆様にとっては馴染みの深い街だと思いますが，今はコロナによる影響で出張もままならないと思います。近い将来出張等が再開されることを願って，またその時に皆様に参考にしていただだけそうな，ガイドブックには目立って書かれていないようなシカゴの魅力を幾つか紹介させていただきたいと思います。

◆シカゴ建築の楽しみ方

「シカゴのダウンタウンは，その全体が建築物のギャラリーのようだ。」と，



ミシガン湖からシカゴダウンタウンの摩天楼群を望む

その世界の通の方々から言われているということをよく見聞きします。私のような通ではない人間でも，それなりに目を見張る建物が多と感じるのは事実です。

ダウンタウンの南にそびえるウィリスタワー（443m）はシカゴ最高峰。そしてトランプタワー（415m），AONセンター（346m）

に次ぐ4番目の高さを誇るのが、ダウントウンの北で圧倒的な存在感を放つジョン・ハンコック・センター（343m）。当社事務所はダウントウンからは北西へ50kmほど離れていますが、8階の事務所からはウィリスタワーとジョン・ハンコック・センターに挟まれるようにそびえたつ摩天楼群を遠くに望むことが出来ます。

CBOTビル。Feed Tradeの読者の方々には説明するまでもありませんね。完成した1930年から1965年まではシカゴで一番高いビルだったこともあり、シカゴを代表する建物として今もその存在感を保っております。同年ニューヨークのマンハッタンで完成したクライスラービル同様、アールデコの装飾が施されている摩天楼としても非常に有名です。ここまではガイドブックでもよく紹介されている内容です。



CBOTビル

(注：この写真だけネットで見つけたものを使わせていただいております)

郊外にも有名な建築物が沢山あります。まずはオークパークというダウントウンから西に10kmほど行った郊外の市は、20世紀の三大建築家の一人であるフランク・ロイド・ライトが設計した邸宅が数多く残っていることで有名です。フランク・ロイド・ライトの作品では、ペンシルバニア州の山の中にある「滝の流れる家（フォーリング・ウォーターことカフウマン邸）」が非常に有名です。日本でも某食品メーカーさんのテレビCMの舞台として使われていたことがあるので記憶されている方も多いかもしれませんね。「滝の流れる家」は私も是非一度は見てみたいと思っていますところですがまだ実現していません。

ミシガン湖沿いの高級住宅地の一つであるウィネトカ市には、ある映画の舞台になったことがある家があることで有名です。クリスマスシーズンの8歳の男の子を主役としたコメディ映画と言えばピンと来ませんか。そうですね、あのホームアローン1の舞台となった家です（ホームアローンハウス）。実際に見てみると、イメージしていたほどは大きくないのですが、大邸宅であることには間違いありません。2011年頃に売りに出され、その翌年に



ウィネトカ市の高級住宅街に佇む通称ホームアローンハウス



マクドナルド1号店跡地に立つレプリカ兼ミュージアム

\$1.6百万で落札されたというニュースは、地元紙のみならず、全国紙でも大々的に報道されていたことを今でも覚えています。

マクドナルド1号店の話もさせて下さい。最初のマクドナルドはカリフォルニア州でマクドナルド兄弟が始めたレストランと言われていますが、バーガーのフランチャイズ1号店はシカゴ郊外のデス・プレーン市で産声をあげました。左に掲載した写真は数年前に訪れた時に撮影したもので、ミュージアムとして1984年にレプリカとして建築されたものと案内には書かれていました。ミュージアムとしては夏場しか空いておらず、生憎冬場の訪問であったことから、

かじかむ手で何とか外から全貌を収めるのが精一杯でした。ただ、この場で紹介しておきながら何なんです、先日近くを通った時に、数年前に果たせなかったミュージアム見学を試みようとしたのですが、何とこのミュージアムがあった場所は更地になっていました。ごめんなさい。

◆シカゴはブルースとジャズの街

実はシカゴがアメリカでも有数の音楽の街だということをご存知でしたしょうか？音楽好きの方々からすると半ば常識のようですが、音楽と言えば専らカラオケで唄うことが専門であった私は、この地に来て初めてそのことを知ったくらいなので偉そうなことは言えないのですが、とにかくお勧めです。

南部で生まれたブルースは、労働者の移動と共にミシシッピーリバーを遡り、シカゴでその花を咲かせたと言われています。ジャズも同様に、南部の労働者が鉄鋼業のあるシカゴ周辺に新しい食と生活を求めて移住してきたことでその基盤が作られたと言われています。歴史はともあれ、とにかくシカゴ市内（ダウントウン及びその周辺）には数多くのライブハウスがあり、日本に比べてミュージックチャージはかなりお手頃であり、また地元の人ばかりで入りづらいということも全くないことから、ふらっと立ち寄れるエンタメスポットという位置付けで考えて差し支えありません。音楽音痴の私如きものが数多くのジャズやブルースのライブハウス通いをしていたくらいです。間違いありません。機会があれば是非足を運んでみて下さい。幾つかお勧めを紹介しておきます。

Andy's Jazz Club & Restaurant :

ダウントウンの中心地に位置しており、ホテルからも近く、多くのレストラン街の中にあることから、治安面でもかなり安心して行くことができます。食事の後にライブジャズミュージックを楽しめる構成となっていますので、初心者の方々には打ってつけです。某日系経済新聞のシカゴ記者兼ブルースシンガー／ジャズピアニストとして有名な野○洋○さんもこちらで演奏しているとか聞いたことがあります。残念ながら私はまだお目にかかったことがありません。

Blue Chicago on Clark :

こちらもダウントウンの繁華街に位置しており、ロックンロール・マクドナルドやハードロック・カフェからも近く、食事の後にふらっと立ち寄るには本当に良いロケーションにあります。ベーシックなブルースを楽しめるのですが、店が小さく、直ぐにビジネスマンや観光客で一杯になってしまいますので要注意です。

Buddy Guy's Legends :

世界を代表するブルースマン バディ・ガイが経営するブルースクラブ。シカゴにいる時はバディ・ガイ本人が必ず店に顔を出すと言われており、ブル



Blue Chicago on Clarkの外観とライブ演奏風景。写真やビデオ撮影等に関する規制はほとんどない

ースファンなら一度は訪れてみたいスポットと、その昔お連れしたブルースファンのお客様から伺ったことがあります。ダウントウンのやや南，China Townに近いエリアに位置しており，治安面でやや不安があるエリアに近い



入口で10-20ドルのチャージを払ったら，後は空いている席に座って，ドリンク片手に好きなだけ音楽を聴くだけ

こともありますので、遅い時間の一人歩きはお勧めできません。

Green Mill Jazz Club :

1907年からの歴史を持つシカゴ最古のジャズクラブ。アル・カポネ（1899-1947年、アメリカ合衆国の大ギャング）のヒットマンがオーナーだったということで超有名。シカゴ市内ではありますが、ダウントウンから北に外れた場所にあり、やや治安面でよろしくない場所寄りなので、地元を良く知る人と一緒にない場合はお勧めできません。ここに掲載したのは、後に出てくる話にやや関連してくるためだけとお考え下さい。

◆シカゴ都市圏はゴルフ天国

シカゴ都市圏（Chicago Metropolitan Area, あるいはChicagoland）とは、イリノイ州シカゴ市とその郊外部を併せた都市圏の総称で、人口は優に1,000万人を超え、その規模はニューヨーク・ロサンゼルスに次ぐものとなっています。

そのシカゴ都市圏にどれくらいの数のゴルフコースがあるかご存知でしょうか？。その数、何と約180。ただしこれはパブリックコースの数だけであり、メンバー専用のプライベートコース約80を足すと、その数は約260という凄まじい数となります（少し古いガイドブックに拠ると、全米で1万2千以上、シカゴのあるイリノイ州だけでも約700のコースがあるそうです）。

アメリカのゴルフコースと言えば、西海岸やフロリダのコースを思い浮かべる方が多いと思いますが、全米でゴルフプレーの経験がある方々に拠りますと、都市圏にこれだけの数のゴルフコースがあるのはシカゴだけで、しかも西海岸やフロリダのコースに比べると、シカゴを含めた中西部のゴルフコースは芝の状態が全般的に凄く良いそうです。これは年間を通してプレーヤーがひっきりなしに来る西海岸やフロリダと異なり、基本的に12月から3月までの4カ月（長いところで11月後半から5月前半までの約半年）はほとんどのゴルフコースが完全クローズになるためと聞いております。一部真冬の間もオープンしているゴルフコースもあるのですが、一度雪が積もると、摂

氏マイナス10度前後の平均気温の中、その雪が溶けることは期待できず、ゴルフ気違い（←私も家族にはその一人と言われています）とて、身の危険を感じて、おいそれと芝刈りに興ずることが出来ないという訳です。アイアンでザックリされることも、また乗用カートで自由奔放にコースを走り回られることもないわけですから、確かに芝にとっては良い休息期間になる筈です。

話をゴルフコースの数に戻します。パブリックだけで180コースというのがどういうレベルかと言いますと、私の場合で言いますと、自宅から車で10分以内に7コース（正確に数えてみました）、30分以内だと50-60コース（かなりラフです）、1時間以内だと優に100コースを超える（やや適当過ぎてすみません）というようなレベルです。これだけ数が多い理由の一つとして、市営のゴルフコースが非常に多いということが挙げられるのではないのでしょうか。市営コースと言えども、もちろん市外の人も利用できます。グリーンフィー（18ホール）は週末であれば歩きで40-50ドル、乗用カート利用の場合はプラス15-20ドル。なお市民であれば身分証の提示で10ドルほどの割引が受けられます。市営のゴルフコースがこんな価格設定ですので、市内の市営以外のパブリックコースもその値段を合わせざるを得ず、結果としてどのコースでもかなりリーズナブルな価格でプレーを楽しむことができるという訳です。ただし期間は半年限定です。

今やネットで検索すれば幾らでもゴルフコースの案内が出てくる時代ですので、紙面を割いてお勧めコースを紹介するまでもないとは思いますが、1カ所だけ紹介させて下さい。

Schaumburg Golf Club :

私が住むSchaumburg市の市営コースで、フラットながらそれなりの距離もあり、また随所にハザートが配され戦略性を要求されるチャンピオンコースです。US Openの予選会等でも使われているくらいですので、決して簡単なコースではありません。アクセスが良く、また市営ということでリーズナブルな価格でプレーできることから、いつも予約で一杯でプレーヤーが溢れているのですが、メインテナンスが良く、芝荒れ等は感じたことはありません。



クラブハウスに併設されているChandler'sをレストラン利用目的で来る人も多い。
このSteak Burgerは絶品！

住宅街のと真ん中にあるとは思えない広大な敷地の中に全27ホールが配された本当に素晴らしいコースです。1928年に完成してから1989年にSchaumburg市に売却されるまでは、完全メンバー制のプライベートコースとして運営されていたというだけあり、一度足を運べば領けるほど立派なコースです。

このゴルフコースは、シカゴ市の北部に位置するEvanston市から西に真っすぐ延びるGolf Road沿いにあるのですが、最近そのGolf Roadの名前の由来をある方から伺いました。先述しましたアメリカを代表する大ギャングであるアル・カポネが、その昔このゴルフコースのメンバーだったそうで、シカゴ市から車をすっ飛ばして通っていた道路が、後にGolf Roadという名前を付けられたというわけだそうです。コースが完成した1928年のアル・カポネの年齢は29歳。1947年に亡くなるまでこのコースに通い続けたという話は取り敢えず辻褄が合いますので、真偽のほどはよく分かりませんが、よく出来た話として、私もよく受け売りしている次第です。

長々と取り留めのない話にお付き合いいただきまして、ありがとうございます。

最後になりますが、2022年が飼料輸出入協議会関係者の皆様にとって実りの多い、健やかに過ごせる一年となりますことを祈念いたしております。

上海物流縦横無尽

丸紅(上海)有限公司

奥井 重行



飼料輸出入協議会の会員様、並びに関係者の皆様方、あけましておめでとございます。中国上海より、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

私、コロナ禍のなか当地上海に赴任して半年が経ちましたが、夏の中国共産党創立100周年記念式典・秋の六中全会での40年ぶりの歴史決議・年明けの日中国交正常化50周年行事・2月の北京冬季五輪大会準備と、お陰様で話題に事欠かない目まぐるしい日々を過ごさせていただいております。「中国／深センの1週間は米国シリコンバレーの1カ月」と言われるようですが、「上海の半年は〇〇の3年」と言いたいところです。

さて、当地入国の際には、当然ながら空港の入国窓口に並ぶことになりましたが、コロナ禍の混乱もあって通常よりもかなり長い列に、私も長時間並ぶことになりました。その混乱する窓口のなかには「一帯一路」関係者専用のものもあり、そちらはほぼ待ち時間なしで入国ができるような仕組みになっておりました。そして入国後も労働許可証を始めとした各種の居留登録を行うために、様々な窓口に並ぶことになりますが、そうした場所でもこの「一帯一路」専用窓口が存在しており、一般窓口に並びながらそれを横目で観察する状態となります。日本にいるときにもこの「一帯一路」の動向には注目しておりましたが、こうして現地の生活で実際に目の当たりにすると、それはより迫力を持って迫るものがあります。

そもそも、この「一帯一路」は2013年に習近平国家主席が初めて打ち出した広域経済圏構想で、現代版シルクロードと言われていることは皆さんご存

知の通りだと思います。

先日中国雲南省／昆明から
ラオス／ビエンチャンへの全長
420キロの高速鉄道が開通した
ことが報じられておりましたが、
このルートでは最終的に昆明～
バンコクの全長1,650キロの長大
な国際鉄道が完成することにな
るようです。そして今この瞬間にも、他の各地域にて着々とした開発が
展開されております。



「一帯一路」イメージ

話が少し変わり、また私事となり恐縮ですが、今回の海外駐在は私にとって
米国駐在以来、20年ぶりのものとなります。米国各都市のなかでも特に印
象に残っている場所が、ミシシッピ川とミズーリ川、そしてシカゴからのイ
リノイ川も合流する交通の要の街、セントルイスです。ここに「ゲート・ウ
ェイ・アーチ」という巨大な記念施設があります。この施設は1800年初頭に



ゲート・ウェイ・アーチ



セントルイスから西部開拓を始め、苦難の末に太平洋にまで到達した探検隊の偉業をたたえて建造されたものです。20年前、まさに「西にはあるんだ夢の国」なんだとやけに感動したのですが、現在の中国で展

開されている「一帯一路」の足音を聞くと、なぜかこの「ゲート・ウェイ・アーチ」のことをしみじみと思い出します。



少し話がセンチメンタルに逸れてしまいました。話を中国に戻します。中国には「金持ちになるには、まず道を作れ」という言葉があるそうです。その言葉さながら、かつてまだ自動車も自転車すら存在していない紀元前の秦



の始皇帝の時代から、中国全土の道路網の車軸を統一させて、すべての車両が同じ轍を走るような「道」を作っていたそうです。

現代の上海の街を眺めると、その「道」を数億円は下らないであろう超高級車から、荷物満載の超クラシックオート三輪まで様々な車種が走っています。しかし、なかでも目立っているのは、やはりおなじみのバイク配送集団です。日本のコンビニよろしく、すっかり日々の生活に密着して

いるこのバイク集団，ほぼすべてEV化されたバイクが専用道路を走る姿はまさに都市の毛細血管です。



ところでこのバイク集団，大きく分けて2種類の業態があることをご存知でしょうか？

一つは各店舗が用意している商品リストから顧客が商品を選択する「ワイマイ」(waimai／デリバリーサービス)，そしてもう一つは顧客が配達物を指示する「パオトゥイ」(paotui／お遣いサービス) と呼ばれるものです。日本の一般生活においては，前者が主流だと思いますが，当地では後者の活躍が目立つようです。

例えば，当地の定食屋はこの写真のようにレジ後ろにあるメニューから注文商品を選ぶシステムが主流です。「パオトゥイ」はこうしたお店にも並び，指定した商品を購入，そして配達をしてくれます。

そして配達するモノはお店で売っているものには限りません。先日も，会社事務所から弊社中国人スタッフと会食場所にタクシーで移動していたところ，そのスタッフが会社事務所にスマホを忘れてきたことに気づきました。早速この「パオトゥイ」に，忘れたスマホを会社事務所でピックアップし会食の店まで届けるように依頼したところ，何と我々がその会食場所



に到着する前にそのスマホが店に届けられているという始末。そして、気になるお値段もわずか15元（約260円）！「パオトゥイ」さんへ感謝の白酒をささげながら、また「パオトゥイ」して面白そうなモノは何か？などといった与太話をしながら、一層盛り上がる宴となりました。これこそ、まさに究極のマーケットイン発想，ジャストインタイムを超えるサービスです。

＜上海「パオトゥイ」料金体系（参考価格）＞

基本費用：距離 3 Km 以下 & 重量 5 kg 以下 = 15 元（約260円）

追加距離：3 ～ 5 Km @ + 1 元 / km, 5 km 以上 @ + 2 元 / km

追加重量：5 ～ 20kg @ + 2 元 / kg, 20kg 以上 @ + 5 元 / kg

深夜費：00：00～07：00 @ + 10 元 / 回

※専用アプリで目的地／貨物明細を指示。費用支払もアプリ完結の明瞭会計。



冗談はさておき、水を充滿したレジ袋入りの鮮魚から、口では言えないような〇〇まで24時間365日運び届けるその高次の物流機能は、ラーメンからロケットまでと言われた日本の総合商社も学ばなければいけない点が多々あると思います。

今後は、横展開を極めるバイク部隊に加えて、縦展開を担うドローン部隊も活躍することになるのでしょう。まさに縦横無尽、「た～ての いど～はド

～ロン♪ よ～この
いど～はバ～イク♪」
です。



実際問題、高層マンションが広いエリアに林立する、当地上海のような場所では、特に足腰の不便なお年寄りの方や、障害のある方などにとっても大変有

難く、意義深い仕事であることは間違いありません。



さて、こうした日常生活のなかでも、着々と「一带一路」開発が展開されているわけですが、その「帶路」にはシルクロード時代の人力車両の代わりに、自動車、鉄道、船舶といったものが巨大輸送システムとなり走るようになります。さらにはビッグデータ AI といったような、まさに巨大情報システムが、5G などの超高速技術を使って、この「帶路」を走ることになるでしょう。

日本の年末年始とはムードが異なる当地ですが、日頃の白酒／紹興酒の干杯三昧スタイルから少し趣をかえて、日本酒をゆっくりと傾け「一带一路」のニュース報道などを眺めつつ、喧騒の上海から東の空を見上げているところでございます。

2022 年もますます世の中の動きが激しく、早くなっていくことは間違いないようです。かつて大変お世話になったお取引先様の先輩から「地球は丸いからあんまり早く進むと、一周してしまって今いる場所に戻るだけだよ。」と含蓄のあるアドバイスをいただきましたが、少なくとも周回遅れにはならないように、と自戒しております。



上海2021年 年末の風景



末筆とはなりますが、新しい年、皆様のご健勝と益々のご発展を心より祈念しております。

赤道直下サバンナの国から

双日東アフリカ会社

宇治 拓摩



ジャンボ，マンボ！赤道直下サバンナの国，ケニア／ナイロビから新年の挨拶を寄稿させていただきます。

東京での穀物事業を離れ，出身部隊のビジネスに縁もゆかりもないアフリカの地へ来て早1年になります。そんな日系企業の進出も少なく縁遠いアフリカ，サブサハラ諸国と聞くとどのようなイメージが湧いてくるでしょうか。熱帯，貧困，汚職，テロ… 確かにある一面ではどれも正しいですが，別の面では驚くほど，典型的アフリカの印象から乖離した現状があります。

【アフリカの軽井沢？首都ナイロビ】

赤道直下に位置するケニアは灼熱のイメージが強いですが，首都ナイロビは標高約1,800mの高地に位置し，年中通して15度～27度C程度と真夏の軽井沢に近い，実は大変過ごしやすい気候です。それ故，ナイロビ郊外や貧困区域では遮熱性が低いトタン造りの家が乱立しており，日本からも多くトタン原料が輸入されております。

ケニアの人口は約5,400万人，うち8％程度にあたる440万人が首都であるナイロビに住んでおります。ナイロビは東京23区より少し大きい程度ですが，東京の人口1,400万人の約3分の1程度しかいないと考えると，まだまだ先進国のように人口が局所集中しておらず，全土に渡り分布していることが分かります。

一方，1人当たりGDPではケニア平均が\$2,000程度に対し，ナイロビは\$6,000程度と言われており，生活水準の格差は地方と都市で広がっており，大企業も首都部に集中している状態です。世帯収入では年間30万円以下のほと



1 週間500Ksh = 約500円のトタン張りのホテル—気候だけは軽井沢気分です

んど自給自足生活をしている人々の層が76%を占める一方で、1,000万円以上の人も数%おり、この国のデータを国全体の平均で見るとは難しく、あまり意味を成さないというのも一つの特徴です。

近年の傾向としては後述する通信・モバイルマネーのインフラが整っていることから、スタートアップ企業が勃興しており、若い力が今後の経済を牽引していくことが期待されています。

人口は2000年以降右肩上がりに延びており、女性一人あたりの出産人数が3.4人、生産年齢人口（15歳～64歳）の占める割合が全人口の約58%と、消費力も労働力にも溢れている成長市場です。

【リープフロッグイノベーション ケニア】

リープフロッグイノベーション、訳せば蛙飛び型発展とは社会インフラが整備されていない新興国において、新しいサービスが先進国の歩んできた技

術進展の歴史を飛び越えて一気に広まることです。

ここケニアも例外ではなく、その代表例がM-PESAと呼ばれるモバイルマネーの普及です。PESAとはスワヒリ語でお金を意味する言葉ですので、名前はそのままモバイルマネーを意味します。

M-PESAはデビット入金することで店舗での支払いや個人間送金、更に受け取ったモバイルマネーの現金化を出来るサービスですが、年間取引額は

なんと5兆円、ケニアのGDPの半分近くを占める規模とされています。ケニアでは固定電話が引かれる前に携帯電話が導入され、そ



筆者が週3で通うキバンダ（路上食堂）でもM-PESA払いが可能（肉の煮込みと野菜炒め、米で120円程度）



の普及率は113%, スマートフォンに絞っても6割を超える普及率です。M-PESAの凄い点は3G利用, 所謂ガラケーでも利用できる点です。

田舎の場末感漂う食堂のおばちゃんですえM-PESAアカウントを持っており, 携帯電話一つでどこでも決済が出来てしまうという訳です。世界ふしぎ発見!等のTV番組で有名なジャンプする狩猟部族マサイ族もご多分に漏れずリープフロッグの流れに乗っており, あの有名なチェック柄マン



マサイ村での宿泊代は彼のM-PESA口座に送金した。ちなみに視力がめっちゃくちゃ良い

トの下には狩猟武器とスマートフォンを忍ばせているほど, ケニア人の生活必需品となっています。

最近ではM-PESAの決済を利用したスタートアップ系サービスがどんどん増えています。有名なのはソーラーパネルとラジオやテレビが一体型になった商品です。ケニアはまだまだ無電化村が多い国ですのでソーラーパネルによる充電の需要が大きく, 人々はM-PESAで頭金を支払った後, 月々数百円のローンを1年半ほどで返済します。支払いが滞ると自動的に充電機能がストップする仕組みになっているため, アフリカ諸国における難点である顧客与信リスク, 資金回収リスクがM-PESAを利用することでヘッジ出来るという訳です。最近では日系空調企業もケニアに進出し, M-PESAにて課金した分だけエアコンを使える空調の量り売りサービスを始めています。このようにモ

バイルマネーのインフラを利用した様々な事業の展開が可能であるため、スタートアップ企業が数多く存在し、エンジェル投資家からの資金も多く集まっています。

まさにアフリカのシリコンバレーになりつつある勢いのある国です。

【ニヤマをチョマするケニア料理とウガリパワー】

貧富の差が大きいケニアですが、市井の人々はどのような食事を取っているのか、簡単にご紹介します。

まず、ケニア人の主食である「ウガリ」です。トウモロコシ粉に水と塩を加えて練った非常にシンプルな料理で、腹持ちが良くカロリーが豊富なウガリは、毎日数キロ歩いて水を汲みに行くケニア人にとって無くてはならない必須料理です。ゴルフでバターを打つ際に力加減をキャディーに聞くと、ハーフウガリパワー、クォーターウガリパワーと謎の形容をし、強く打ちすぎると Ohhhh...Too Much ウガーリという謎のジョークが流行るほど元気の源

の形容です。

原料には White Maize が使われており、ケニアでは4百万トンを超える生産量がありながら、国内の豊富な胃袋を満たすに至らず、毎年1－2百万トンほどを輸入しています。

また、飼料用途でも White Maize が使われますが食用とモノ自体は変わらないため、主食が異なる他アフリカ諸国と比べると飼料価格が高く、放牧され野草で飼育されている牛や山羊と比べて飼料を必



ウガリ



ニヤマチョマ



要とする鶏が一番高価な肉とされています。ケニア人にご飯ご馳走するよ、と言うと100% KFCを要望するほど、鶏肉は高価でご馳走お肉です。

もう一つ、代表的な料理がケニア人のハレの日ご飯となる「ニヤマチョマ」です。スワヒリ語でニヤマは「動物」、チョマは「焼く」を意味し、名前の通り動物の丸焼きになります。通常は山羊の丸焼きを意味し、クリスマスや卒業パーティー等、イベントの際のご馳走として振る舞われます。人気のニヤマチョマ屋では屠殺場を併設しており、本当に捌きたての山羊肉を味わえます。

キリスト教が大部分を占めるケニアでは、クリスマス前には様々なイベントや抽選会が行われるのですが、ある大手スーパーは1,000頭の山羊を景品としており何ともケニアらしさを感じます。



もしケニア市場に興味を持たれた方がいらっしゃれば、是非お声がけください。ローカル食堂からマサイ村までフルアテンドさせていただきます。

それではクワヘリ!! (さようなら)



サファリの様子

シアトル新年便り

兼松(株)穀物飼料部粗飼料課

森 一 陽



会員の皆様、関係者のみなさま、新年あけましておめでとうございます。昨年12月より研修のためシアトルに滞在しており、本年は当地で新年を迎えることになりました。シアトルでは毎年新年を迎える際は、シアトルのシンボルの一つでもあるスペースニードルにて、年越しの花火が打ち上げられます。しかし、ご周知のとおりコロナは予断を許さない状況が続き、本年の花火はテレビからの中継となりました。100以上あるテレビチャンネルの中、「これだ」と思い、花火を見ようと私が視聴していたのは、Times squareのカウントダウンで、結局花火は見損なってしまいました。

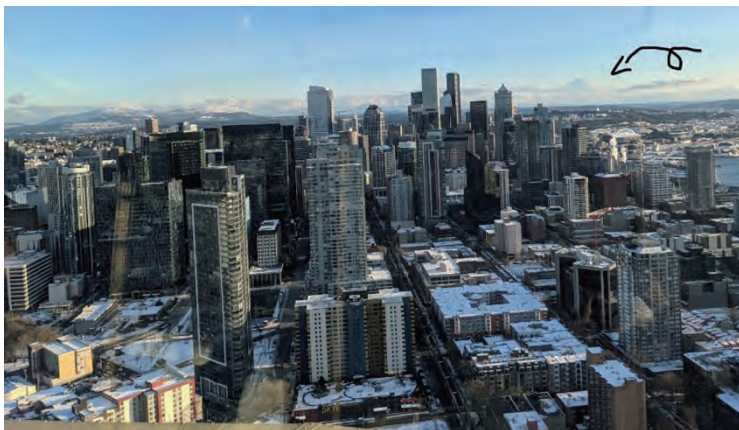
シアトルと打って変わり、Times squareでは大勢の観衆が集まっており、もはやコロナなど存在しないかの如く、マスクもつけずに様々な2022の文字が入れてある衣装をまといながらカウントダウンを行って 있었습니다。1日の感染者数記録をいまだに更新する理由がわかった気がします。

年越しの瞬間こそ、ホテルで過ごしましたが、今回の年末年始を如何に過ごしたかをお伝えしていきます。

【スペースニードル】

先ほども述べました、スペースニードルに上ってまいりました。スペースニードルは高さ184m、避雷針を25本備えており、1962年からシアトルの街を見守ってきました。このランドマークでは、シアトルの街並み、シアトル港を一望でき、コーヒー飲料でも有名なマウントレニアを眺めることができます。

幸運なことに当日の入場券を買ったところ最後の1枚を手に入れることが



展望フロアからの眺め、矢印はマウントレニア

できました。今では入場制限がかかっており、15分ごとに時間が区切られて入場券が販売されていました。展望台フロアからシアトル港を見てみると休みのため、コンテナ船が1隻しか湾におらず、逼迫しているとは思えないほど平和な港湾でした。昼下がりに上ったのですが、夜だともっときれいな街並みが見られると思います、皆様ぜひ、デートにいかがでしょうか？

展望フロアから下の階は回転式になっており、



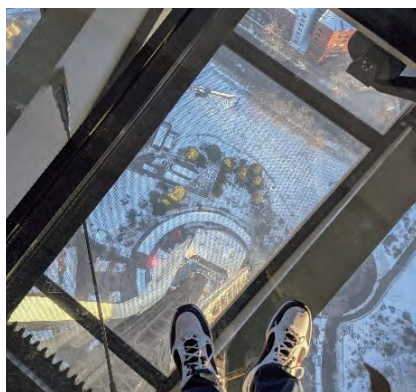
下から見たスペースニードル



街側で写真を撮る観光客



展望デッキのベンチの雪



回転フロアの床

レストランでパノラマビューを楽しみながら食事をしたり，ガラスの床から下の様子を見たりすることもできるので，皆様シアトルに来た際はぜひスペースニードルに立ち寄ることをオススメします。

【パイクプレイス・マーケット】

シアトルといえばパイクプレイス・マーケットと呼ばれる市場も有名です。築地市場と大田市場を足して2で割ったような、新鮮な魚、青果、花、その他雑貨が売られている市場です。特にPike Place Fish CO.という店が有名で、そこでは、サーモンが丸ごと1尾買われた際、売り場からレジまでそのサーモンを放り投げるといふ習慣があり、それを見るのもこのマーケットの醍醐味です。

マーケットから道路をまたぐと、かの有名なスターバックス1号店があり、そこでは1号店限定のカップやタンブラーなどが販売されており、観光客の行列が外まで続いています。コーヒーショップというよりは観光地化され、一応コーヒーも飲めますが、グッズを買うことがメインのようです。ちなみに



パイクプレイス・マーケット



マーケット入口

1ブロック町中の方に足を運ぶともう一軒スターバックスがあるので、並ばずにコーヒーが飲みたい際はそちらの方がいいでしょう。

今回大晦日では、クリスマスと比べると人が少なく、サーモン投げも行われていませんでした。しかし、せっかく来たということで\$50するサーモンの燻製を買い、スターバックス1号店によろうと思ったら、なんと5時に閉店でギリギリ間に合わない結果となりました。



Pike Place Fish Inc.とサーモン



スタバ1号店入口

結果的に、シアトルの大晦日というよりは、観光になってしまいました。アメリカでは、新年は家族や友人と共にご飯を食べ、一緒に過ごすそうで、外はTimes squareを除き大方静かな印象でした。しかし、2021年の最後としては誠に充実した年末を過ごせました。



店内の様子、バッグやカップと観光客

昨年はコロナが続き、船積み状況が苦しい1年でしたが、今年こそ回復の1年となるよう、尽力していく所存です。抱負といたしましては、日本並びに世界の酪農業界の発展を目指し、まずは米国での船積み状況改善に向け、解決策を出すことを第一に取り組んでいきたいと思います。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

- ① シカゴコーン、8年ぶりの高値で\$7超える
～低在庫水準により引き続き高値圏推移～
- ② ハリケーン『アイダ』襲来。史上5番目の強風にガルフ輸出メタメタに
- ③ 運賃高騰のみならず、コンテナ船の滞船によるコンテナ不足が物流の混乱で、特に牧草のデリバリーが深刻に
- ④ 海上運賃（バルク）がリーマンショック以来の高騰
～コロナ後の鉄鋼需要増大がある中、これまでの市況低迷、船舶動力の環境問題もあり、バルク船の新規発注が進まないことで、先行きも高値安定の懸念～
- ⑤ 米国産コーンは大豊作。一方中国による米国産コーン爆買い継続中
～まだまだたくさん買っちゃいな！～
- ⑥ 配合飼料価格は引き続き高騰。基金は枯渇
～どうにかしてんか？ 安い飼料用米を添加～
- ⑦ バイオ燃料向けの輸出盛り上がりで国内飼料用油脂不足
- ⑧ 鳥インフルエンザ猛威で殺処分数は1,000万羽超え。卵価は2013年来の高値
- ⑨ シラスウナギは豊漁も価格下がらず。モジャコは大不漁で来年以降ブリが食卓から消える？
- ⑩ 米国中央銀行の金融緩和政策の方向転換で円安傾向
～原油価格高騰が燃料価格、肥料価格に波及し、生産コストに悪影響～

<番外編>

- ・ コロナ禍賛否両論の中、1年遅れの東京オリンピックパラリンピック無観客で開催
- ・ 大谷翔平大活躍（松山英樹を忘れてない？）
- ・ 牛のゲップも問題視、カウ（牛）ボンニュートラル

そもそもからこだわるNOSAN

日本農産工業(株) 鶏卵事業部マーケティンググループ

西本 実樹



1. 日本農産工業株式会社（NOSAN）について

NOSAN

日本農産工業株式会社（以下、「NOSAN」）は1931年に畜産飼料事業から始まり、「いのちの営みを通じて、人々の健康と幸せに貢献する」という社会的使命の下、水産用配合飼料・ペットフード・馬用配合飼料・鶏卵商品にその事業領域を拡大して参りました。2009年には三菱商事株式会社の完全子会社となり、同社の飼料畜産サプライチェーンを支える配合飼料メーカーとして、グループ各社との連携による更なる企業価値向上に取り組んでいます。

2. 鶏卵事業について

畜産飼料事業から始まり、飼料メーカーとして培ったノウハウを鶏卵事業に応用し、1976年にはブランド卵のさがけとも言える「ヨード卵・光」の商品化に成功しました。

ヨード卵・光とは？

卵はたんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラルなどの多くの栄養素をバランスよく含む食品です。そんな卵の中でも日本初のブランド卵として、1976年の発売から45年にわたり多くの方々にご愛顧いただいているのが「ヨード卵・

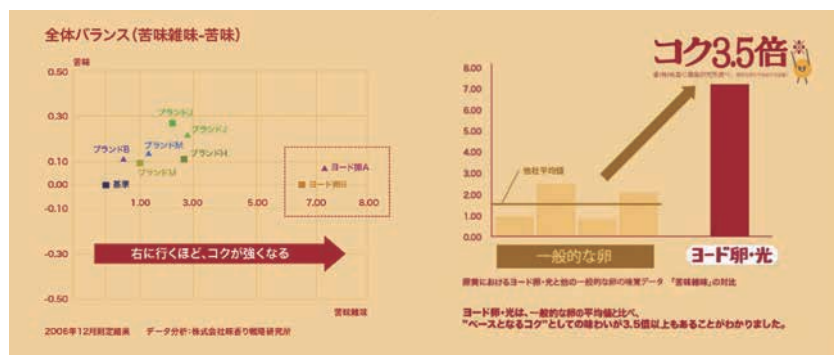
光」です。「ヨード卵・光」は、飼料メーカーとしてNOSANが長年の研究で培ったノウハウを活かし、大学との共同研究で開発された卵です。飼料に海藻粉末などを配合することにより、ニワトリの体内でヒトの体にはならない必須ミネラルであるヨード（ヨウ素）を自然な形で移行させています。

プレミアムエッグとして成長してきた本商品は、おかげさまで日経POSによると全国の配荷率は凡そ8割であり、ブランドの認知度も約8割に上ります（2021年10月モニター調査・n=1,000）。

他の卵との違いは？

①コクが3.5倍

（株）味香戦略研究所での味覚センサーを用いた調査により、食べた時のコクは一般的な卵の平均値と比べて3.5倍以上であることが明らかになりました。たまごかけごはんや目玉焼きなど、卵の味わいをダイレクトに感じる料理で食べていただくと、その違いをより実感できます。



②ニワトリが食べるものから違うこだわりの飼料

飼料メーカーとして培ったノウハウを活かし、海藻粉末や良質な白身魚の魚粉などを配合した専用飼料を使用しています。ノーサンだから開発できたこだわりの飼料をニワトリに与えることで、美味しさと高い栄養価を両立することができました。

**栄養分たっぷりのたまごは、
ニワトリを育む7つの原料から。**

トウモロコシ



健康なニワトリのエネルギー源に。ニワトリのエサの約80%を占める原料で、重要なエネルギー源になります。また、卵黄の色となるキサントフィルという色素を多く含んでいます。

ノーサンヘルシースイート



ビフィズス菌を増加させる。ノーサンが独自に開発した原料で、デキストランという糖を製造するときの副産物です。ニワトリの腸内でオリゴ糖になり、有用なビフィズス菌を増加させる働きがあります。

大豆油かす



アミノ酸を与えるために。大豆油を絞ったあとの粕（かす）で、主としてたんぱく質（アミノ酸）の供給源になります。

炭酸カルシウム



殻に必要なカルシウムを補給する。石灰石を3mm程度の粒に粉砕したもので、卵の殻に必要なカルシウムを補給するために使用します。

魚粉



卵のコクや風味のもとになる。白身魚などの良質な魚粉から油分と水分を搾り取ったあと、乾燥し粉砕したものです。主としてたんぱく質（アミノ酸）の供給を目的として使用していますが、卵のコクや風味の元になるといわれています。

サプリメント



ニワトリに必要なビタミンなどを。ビタミンやミネラルなど、ニワトリに必要な微量栄養成分をエサの中に均一に混ぜるため、米ぬかなどを基材として、前もって混合したものです。

海藻粉末



海苔の香りがヨードとなる。コンブなどの海藻を乾燥、粉末にしたもので、ヨウ素の供給源として使用しています。

③独自の品質管理

「ヨード卵・光」の生産工程には独自の衛生・品質管理基準を設けており、チェック項目は合計200項目以上にわたります。出荷後も店頭の商品を買い取り品質検査を行うなど、お客様と同じ目線から日々品質チェックを行っています。

生まれ変わったヨード卵・光

多くの方にご愛顧いただいている「ヨード卵・光」ですが、他の卵とどのような違いがあるのかまではまだまだ浸透していません。そこでもっと「ヨード卵・光」の違いを知って欲しい、そのような思いで2020年12月にブランドリニューアルを実施いたしました。SNSや店頭での様々な取り組みを通じて、より多くの方に本商品の違いと良さを知っていただけるよう今後も企業

努力を重ねてまいります。



その他商品ラインナップ ～たまごのこれからを考える～

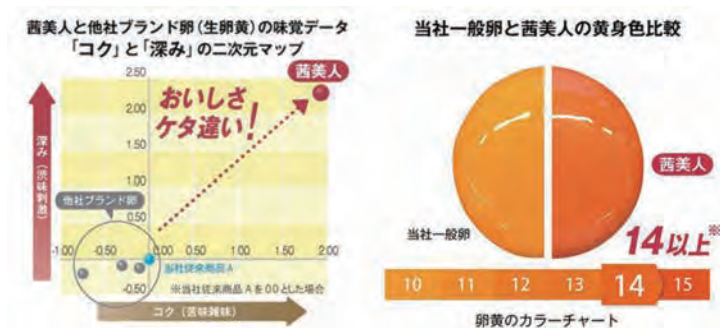
突然ですが皆様はたまごを選んで購入されていますでしょうか？

豆腐売場を見ると昔は絹か木綿かの2択が主だったように思いますが、今や調理法や料理シーンに応じて様々なバラエティの商品が並んでいるのに気付かれるのではないのでしょうか。われわれNOSANは卵も鮮度や価格だけではなく、各個人の喫食シーンやニーズに応じて「楽しくえらぶ」対象でありたいと日々考え、商品を展開してまいります。



ご飯にのせたくなるたまご「茜美人」※

※東北・関東・関西・中国・四国・九州で販売中



卵黄色が非常に濃く味に深みがあるのが特徴です。料理に彩りを与えたい時、白ご飯に映える卵をかけた時に選んでいただきたい一品です。



たまごに「エコ」という選択肢を。「ECO+卵(エコらん)／たまごdeエコ」※
※関東・東北で販売中



食パンの耳など商品製造過程で生じる副産物や余剰食品などを活用した原料を配合飼料に1%使用しています。またパッケージには再生ペット25%以上使用のラベルや紙製の素材を使用しています。

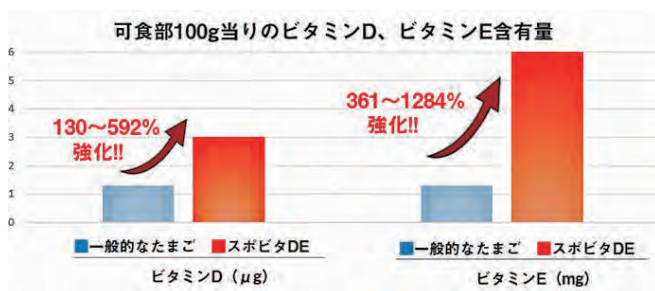
売上の一部は一般社団法人JEANに寄付され、海岸のクリーンアップや普及啓発など海を守るための活動に役立てられます。

食を通じて環境・社会に貢献したい時に選んでいただきたい一品です。



からだと運動をサポートするたまご「スポビタDE」※

※東海・北陸で販売



ビタミンD・ビタミンEが豊富に含まれているため手軽にビタミンD・ビタミンEを摂取したい時に選んでいただきたい一品です。

SNSや店頭で「たまごをえらぼう」というコンセプトの下、様々なキャンペーンを実施しております。是非以下をチェックしてください。



Twitter



Instagram



オフィシャルサイト

3. お問い合わせ先

日本農産工業株式会社

鶏卵事業部 お客様相談窓口

TEL：045-224-3719（受付時間：土日・祝日を除く 9：00～17：00）

Email：otoiawase@nosan.co.jp

兼松株式会社

穀物飼料部粗飼料課
ペレットチーム担当紹介

◆川端 幸祐（かわばた こうすけ）

いつも大変お世話になっております。入社4年目で粗飼料課の川畑です。初めてご挨拶させていただくお客様につきましてはこの場をお借りしてご挨拶申し上げます。以下で紹介させていただく増田とは同期入社で、コロナ前はよく居酒屋で夜遅くまでお酒を飲んでおりました。



若かりし頃の川畑

出生は熊本県天草、出身は福岡県北九州市若松区です。毎年成人式シーズンには北九州の話題がニュースを賑わせておりますが、私は至って普通の青年です。大学では一時期、福岡市博多区中洲に住んでおり、夜遊びに精を出しておりました。ここ2年間コロナ禍により全く外出できておりませんので、早く収束することを願うばかりです。

大学時代はお寿司屋さんのバイトと野球サークルでの活動に力を注いでいました。お寿司屋さんでは味噌汁を作ったり、干物を炙っていました。最近はコロナ禍で家で過ごすことが多いので当時を思い出し、味噌汁を出汁から作ることにまっています。

入社し、早4年目、初めはハイキューのデリバリーから始まり、今はデハイ、ビート、綿実、ハイキューの担当させてもらっております。

最後になりますが、コロナが収束した際には依然と同じように、いつもお世話になっているお客様にお会いできることを心待ちにしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

◆増田 雄基（ますだ ゆうき）

皆様はじめまして、入社4年目の増田雄基と申します。今年の7月から粗飼料課に異動してまいりましたが、皆様にはなかなか直接お会いしてご挨拶もできておりませんので、この場をお借りして自己紹介させていただきます。たく存じます。

高校卒業まで出身地の大阪で過ごし、大学進学を機に横浜に移り住んでまいりました。「浜っ子」といえば海」というありがちな先入観を持って湘南の海を訪れたところ、案の定その美しさに一目惚れしてしまい、それ以来セーリング・ライフセービングの活動に勤しん



前任の古川（左）と後任の増田（右）

だ4年間の大学生活でした。セーリングの方は現在でも続けており、毎週末太陽の下で過ごしておりますので、社内でも一二を争うほど綺麗なこんがり小麦色の肌をしております。ハイシーズンには「チョコボール」や「ビート」に間違われるほど、肌が焼け焦げているそうなのですが、本人にはたいして自覚もありませんので、近々迎える退寮を機に湘南地域に移住し、さらに日焼けに磨きをかけていこうかと思案している次第です。

現在は粗飼料課のペレットチームに所属し、乳製品や有機飼料原料を担当しております。なお、元々所属していた部署では、小麦・燕麦等の食用麦類原料・製品を主に担当しておりました。食品・飲料・外食・ペット等、広く浅くではありますが様々な業界で得た知識を活かして、生産者から消費者までのフードチェーンの中で、様々な形で皆様のお役に立っていきたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

◆笹本 悠貴（ささもと ゆうき）

入社2年目の笹本悠貴と申します。コロナが流行し始めた昨年の4月に入社し、なかなか外出ができなかったため、この場で初めてご挨拶させていただく方がほとんどで大変恐縮ですが、簡単に自己紹介をさせていただきます。

高校卒業まで杜の都仙台で育ちました。中学高校は地元のJリーグ下部組織チーム“ベガルタ仙台”でプレーしておりました。大学入学と同時に上京してまいりまして、同好会サッカー部での活動と焼肉屋のアルバイトであったという間に4年間で過ぎました。

少し私の趣味をご紹介します。趣味はいくつかあるのですが、一番の趣味は釣りです。最近ではほぼ毎週末に船に乗って釣りをしています。今は鹿島沖や千葉の飯岡沖で5キロ超えの大鯛を狙っておりますが、8月になると相模湾のカツオ、キハダマグロが盛り上がってきます。季節によって狙う魚が変わるのも釣りの一つの魅力で、旬の魚を釣りたての超新鮮な状態でおいしく



いただいております。私の将来の夢は、“自分より大きな魚を釣ること”です。(現在私は170センチ、75キロの元アスリート体系です。)

その他最近では流行りのサウナや、キャンプ、社会人になってから始めたゴルフ（ドライバー300ヤードくらい飛ばします）で充実した週末を過ごしております。

現在は粗飼料課のペレットチームでヘイキューブを担当しております。入社1年目の頃は主に貿易事務を学び、これからはコロナの落ち着きを見ながら少しずつ皆様のところにご挨拶に伺えたらと思っております。



代表的なモロッコ料理

三井物産(株) カサブランカ事務所

大島 隆太郎



三井物産株式会社の大島隆太郎と申します。2016年4月に入社後約5年半、日本全国津々浦々飼料業界の皆さまには大変お世話になりました。今年10月から、モロッコはカサブランカに着任しています。

カサブランカと聞いて、皆さん何を思い浮かべますか？ 最も有名なのは、アカデミー賞3部門に輝いた1942年公開の映画「カサブランカ」でしょう。この映画モロッコで撮影されたシーンは1つもなく、全てハリウッドのセットで撮られたというのは驚きです。日本で言えば、1982年のオリコン年間チャート1位、郷ひろみ「哀愁のカサブランカ」も有名です。実はこの曲、Bertie Higginsというアメリカのシンガソングライターの「Casablanca」という曲のカバーだということをご存知でしょうか。



映画「カサブランカ」のポスター

Bertie Higginsは映画「カサブランカ」に影響を受けて「Casablanca」を作曲しており、郷ひろみ「哀愁のカサブランカ」も映画と繋がりががあると言えます。ちなみに、1996年・97年のNHK紅白歌合戦で歌われた鳥羽一郎「カサブランカ・グッバイ」は、お花のカサブランカがモチーフです。



カサブランカの街並み

日本人にとっては異国情緒漂うカサブランカという響きですが，語源はスペイン語で「白い家」という意味。確かに街中の建物は白を基調としていますがヨーロッパの綺麗な街並みとは異なり，灰色がかった白と，所によっては崩れかけの建物が隣接しあう人口360万人の大都市です。カサブランカはモロッコ経済の中心地ですが，この国には9つの都市や遺跡がユネスコの世界文化遺産として登録されており観光業も盛ん。コロナ以前は日本からも多くの旅行客がモロッコを訪れていました。

さて，本日は「各地の食生活」ということで，代表的なモロッコ料理を紹介したいと思います。モロッコの料理は，先住民ベルベル人の料理がもとになり，7世紀にアラブ人がもたらした中東料理（ペルシア系の料理）や，11世紀にイベリア半島からムーア人がもたらしたスペイン経由のアラブ料理，オスマントルコに支配されてその影響を受けた隣国アルジェリアの料理，そして独立後も関係が深いスペインやフランスの影響を受けています。多くの日

本人が想像するであろうアフリカのイメージと比べ、実際のモロッコの食生活は豊かです。スーパーでは新鮮な野菜がモノによっては日本の半額以下で並び、精肉も宗教上タブーの豚肉以外は手に入り、更には大西洋に面しているので新鮮な魚介類も調達できます。そんな多彩な文化と豊かな食材から成り立つモロッコ料理の中でも、特に代表的なのはタジンでしょう。

❖タジン

タジンという言葉は鍋としてのタジンと、料理としてのタジンの両方を指し、語源は古代ギリシャのフライパン、またアラビア語で浅い土鍋を意味する言葉に由来します。その名の通りタジン鍋は素焼きの土鍋で、とんがり帽子のような形の蓋とセットになっています。旬の食材を豊富に使い、スパイスを効かせるのが特徴。油と具材を入れ蓋をして火にかけると、野菜などの水分で具材を蒸し煮や蒸し焼きにできます。調理に必要な水を節約するのは、砂漠の民であるベルベル人の知恵でしょうか。まさに最近流行の無水料理のタジンは、水溶性のビタミンやミネラルが残留するため栄養価が高くヘルシーな料理です。モロッコ料理のレストランに行けばほぼ100%タジンを目にし、鶏肉・牛肉・ラム肉・魚等様々なレパートリーを楽しむことができます。一方、これはモロッコ料理全般に言えることですが、モロッコ人曰く「どんなに良いレストランより、家庭で作るモロッコ料理が一番美味しい」そうです。

そのアドバイスを受けて私もモロッコ料理を作ろうと思い立ち、先日近所でマイ・タジン鍋を購入しました。お値段なんと僅か25モロッコディルハム(≒300円ほど)。しかしこのタジン鍋、ひび割れを防ぐために、使用前に以下の下準備を行わなければなりません。

- 1) 1時間ほど水につける。
- 2) 拭いて乾かしたら、オリーブオイルを塗る。
- 3) みじん切りにした玉ねぎをタジン鍋で炒め、玉ねぎの汁を鍋に染みわたらせる。

面倒だなと思いつつ2)と3)の工程に集中していると、子供の頃新しく買ってもらった野球のグローブに自分の好みの型をつけていた時の、ワクワク感を思い出します。たった300円のタジン鍋が、時間と労力を投入しながらマイ・タジン鍋へと育て上げる過程で、懐かしく心地よい気持ちにさせてくれました。日々膨大な情報の中で、シカゴに、為替に、刺し合い船に追われながら合理的・効率的な行動を迫られる我々だからこそ、タジン鍋の下準備と言うポジティブな不便さが心に「余白」を生んでくれたのでしょうか。肝心の初タジンの味は可もなく不可もなくでしたが、ポジティブな不便さを積みながら、モロッコ生活を存分に楽しもうと心に決めたのでした。



(上：チキンタジン 下：タジン鍋)

❖クスクス

モロッコ料理でタジンと並んで有名なのは、デュラム小麦を使った小さな粒状パスタのクスクスです。モロッコ・アルジェリア・チュニジア等の北西



(左：友人宅でクスクスをご馳走になった際の写真 右：クスクス拡大版)

アフリカ（マグリブ地域）生まれのこの食材は、今では中東・ヨーロッパ・南米等の世界各地で食べられています。モロッコでは、蒸したクスクスの上に様々な野菜と牛肉（or ラム肉）を乗せるのが一般的。特にイスラム教の安息日である金曜日の礼拝後には、家族や友人と大皿のクスクスをみんなで囲って昼食を食べます。他国では「金曜日はみんなでクスクス」の文化はなく、これはモロッコ独特の習慣だそうです。

その他にも、鶏肉を玉ねぎ・アーモンド・スパイスと炒めてパイ皮で包んで焼いたパスティラ。ラム肉か魚の出汁でひよこ豆・玉ねぎ・トマトなどを煮込み、小麦粉でとろみをつけたスープのハリラ。アラブ圏全域で食べられる肉の串焼きケバブ等の様々なモロッコ料理があり、かつ地域によって味付けや使用する具材が異なります。ちなみに日本にもモロッコ料理のレストランは複数存在し、特に東京にはミシュランガイドでビブグルマンに選出されたお店もあるようです。海外旅行のハードルは高いこのご時世ですが、是非モロッコ料理で異国情緒を堪能されてはいかがでしょうか？

『Feed Trade』 冊子送付の終了と オンライン配信のご案内

飼料輸出入協議会

平素は弊協議会の運営につき種々ご協力を賜り深謝申し上げます。

皆様からいただいたご意見を鑑み、『Feed Trade』の送付を
今号を持ちまして終了することとなりました。前号でお知らせ
しました通り オンライン配信を開始しております。下記URL
もしくはQRコードよりアクセスの上、引き続きお読みいただき
ますようお願い申し上げます。なお、新号の掲載は1／4／7
／10月の各月15日を予定しております。

ウェブサイトのURLは <https://jfta.crefar.com/>です。



何卒よろしくお願いいたします。

第53回 (2021年) Feed Trade アンケート当選者発表

今回もホールインワン賞は該当者なし

《設問と正解》

第1問 2021年7月1日(木)の米国産トウモロコシのシカゴ定期
12月限の引け値はいくらでしょうか。

正解 589.00セント

第2問 2021年10月1日(金)の米国産トウモロコシシカゴ定期
12月限の引け値はいくらでしょうか。

正解 541.50セント

第3問 2021年10月度のUSDA需給報告における2021/22クロップ
米国産トウモロコシの生産高はいくらでしょうか。

正解 15,019百万ブッシェル

第4問 2021年12月1日(水)現在の対米ドル換算率レート
(三菱UFJ銀行TTS)はいくらでしょうか。

正解 114.26銭

各賞は、以下の皆様に決まりました(敬称略)。

第1問 ホールインワン賞 なし

ニアピン賞	三崎 邦浩	三井物産(株)	592.00
残念賞	松本 篤	カーギルジャパン(同)	578.00
残念賞	中村 俊哉	丸紅(株)	600.00

第2問 ホールインワン賞 なし

ニアピン賞	渡辺 祐吉	三井物産(株)	540.50
残念賞	荒谷 隼治	丸紅(株)	550.00

第3問 ホールインワン賞 なし

ニアピン賞	龍田 愛	伊藤忠商事(株)	15,000
〃	荒谷 隼治	丸紅(株)	15,000
〃	高野 祐哉	丸紅(株)	15,000
〃	高田 佳和	三菱商事(株)	15,000

〃	加藤 淳	三井物産(株)	15,000
〃	渡辺 祐吉	三井物産(株)	15,000
〃	赤松 克哉	三井物産(株)	15,000
〃	楠原 智	豊田通商(株)	15,000
〃	鈴木有希津	全酪連福岡支所	15,000
第4問 ホールインワン賞 なし			
ニアピン賞	渡辺 温男	貿易通信	114.55
残念賞	野田 承平	豊田通商(株)	113.50

第54回 (2022年) Feed Trade アンケートのご案内

飼料輸出入協議会
『Feed Trade』編集委員会

恒例のFeed Tradeアンケートを下記により募集いたします。奮ってご応募ください。

【設問】

第1問 2022年7月1日(金)の米国産トウモロコシのシカゴ定期12月限の引け値はいくらでしょうか。(セント／ブッシェル)

第2問 2022年10月3日(月)の米国産トウモロコシのシカゴ定期12月限の引け値はいくらでしょうか。(セント／ブッシェル)

第3問 2022年10月度のUSDA需給報告における2022／23クロープ米国産トウモロコシの生産高はいくらでしょうか。(百万ブッシェル)

第4問 2022年12月1日(木)現在の対米ドル換算率レート(三菱UFJ銀行TTS)はいくらでしょうか。(円)

それぞれの質問につきぴったりの数値だった方にホールインワン賞、最近似値を出された方にニアピン賞、次点の方に残念賞を差し上げます(上位者が2名以上の場合、残念賞は割愛いたします)。

なお、ご回答は2月18日(金)までに下記あて、FAXまたはEmailにてお願いいたします。

飼料輸出入協議会 電話 03-6457-9550 FAX 03-6457-9551

Email jfta-o@galaxy.ocn.ne.jp (宮本宛)

または, jfta-nishida.f@snow.ocn.ne.jp (西田宛)

New Balance

< 8 >

岩崎食料・農業研究所 所長

岩崎 正典



「豊作に売り無しになった今秋の穀物相場」

ハリケーン・アイダが通り過ぎた後は、米国中西部の収穫作業が順調な進展を見せ、産地から予想外な高単収の報告も聞こえるようになった。コーンベルト北西部の作柄懸念は、8月後半からの降雨で作柄悪化が阻止され、トウモロコシの作柄は想定範囲内に落ち着き、他の地域の高単収により、埋め合わせられた。ガルフ地区の輸出エレベーターの復旧も一段落して、新穀出回りの本番を迎える中、外部市場では、欧州や中国でのエネルギー供給不足の話題が市場を賑わせるようになった。

9月後半になると、大豆は需給が緩和に向かうと判断される一方、小麦は容易ならざる需給の引き締まりであることが再認識された。大豆は需給バランスを左右する要因に占める中国の比率が高く、中国の話題が消費の減速に繋がるものであれば（例えばエネルギー価格の上昇、豚肉価格の低迷）、目先の需要が減速すると判断され易い環境の中、供給が上向き改訂されたことで、大手投機筋の取組方針に大きな変化が起こった。その結果、小麦やトウモロコシは目先の底値を確認出来たとの確信から買注文が入り、大豆は「モウはマダ」として、大手投機筋が下値余地を試す展開になった。

1. 今回も驚きが用意されていた、米国農務省の9月末統計資料

コーンベルトに収穫日和が定着して、北部は大豆、南部はトウモロコシと

農家が収穫作業を進め、9月後半は産地からの供給圧力が次第に強まると期待されたが、収穫初期の単収の手応えが思わしくなく、外部市場の株高／原油高に影響されて下げ渋った。9月30日に米国農務省が発表した小麦の最終生産高推定と、9月1日時点の全米在庫調査（トウモロコシと大豆は期末／期首在庫の確定）が、市場の事前予想から大幅な相違で発表になり、ジンクス通り「米国農務省の発表には必ず驚きが含まれている」ことになった。想定外の数字が発表されたが、新しい年度の供給体制が一步一步固まってきたことになり、特に小麦の需給引き締まりが予想外と受け止められる一方、大豆の需給は最悪の事態を免れたとする安堵感が、中国経済への不安感で増幅された。トウモロコシはその狭間で、需給に不安はないが、小麦の高騰に追隨する気配を見せた。

四半期全米在庫調査報告（単位は100万ブッシェル）

	9月1日	市場予想	6月1日	前年同期
トウモロコシ	1,236	1,155	4,110	1,919
大豆	256	174	769	525
小麦	1,780	1,852	845	2,158

トウモロコシや大豆は、予想通りに前年同期をかなり下回る在庫になった。端境期に向い、需給引き締まりによる高値が消費を節約させたが、米国農務省が9月度の需給報告で示した在庫予測のトウモロコシの1,187百万ブッシェル、大豆の175百万ブッシェルを大きく上回ったことで、今年度の供給余力が増加すると判断された。繰越在庫が増加したことと、収穫作業中の新穀の単収見通しが、天気によって左右される時期を過ぎたことが重なり、トウモロコシは需給の均衡が実現し、大豆は需給の大幅な改善と判断された。小麦は作柄の下方修正が影響し、前回の逼迫時期であった2007／08年度の需給水準に戻ると理解された。

トウモロコシ——第4四半期の消費は2,870百万ブッシェルと推定され、前年同期の3,080百万ブッシェルから7%の減退になった。9月1日時点の在庫1,236百万ブッシェルは、前年同期より35.5%の減少になる。農場在庫は395.0

百万ブッシェルで全体の31.9%を占め、農場外在庫は842百万ブッシェルで全体68.1%を占めた。農場在庫の減少が大きいので、高値により農家が積極的に販売を進めたと言える。この統計に先だって、2020年産トウモロコシの生産高がこれまでの推定値から71百万ブッシェル引き下げられ、14,111百万ブッシェルに下方修正された。作付面積が90.65百万エーカー、収穫面積が82.31百万エーカーにと小幅な修正があり、単収実績も0.6ブッシェルの下方修正で171.4ブッシェル／エーカーになった。

2. 新穀年度を取り巻く市場の話題

a. エネルギー関連からの影響

10月になると、気候温暖化対策に熱心に取り組んできた欧州で、天然ガス発電の需要が急増したことが原因で天然ガス価格が急騰し、EU域内の電力価格の高騰に波及した。天然ガスは肥料の主原料なので、肥料の高価格化は農家が投入量を手控えることを通じて、単収の伸びが抑制される可能性が浮上した。トウモロコシは原油価格が7年振りの高値を付けると、エタノール生産も復調に転じたが、それ以上の需要が必要とされる新穀の作柄見込みから、小麦に追隨しての下落になった。

b. オーツが知らせたカナダ大平原の大減産

10月上旬のシカゴ穀物取引所での話題は、同じ飼料穀物の仲間であるオーツの急騰であった。ミネソタやノースダコタ等で栽培され、現在は健康食品向けが主な用途になるが、今年はカナダ大平原の作柄が悪化したことで、供給不安が浮上した。米国の春小麦を代表するミネアポリス定期が、過去最高値の更新を続けていたが、オーツも何年振りかの高値を付けて、市場関係者の間で、「オーツ相場は何かを察知している (Oats Knows.)」として、オーツ相場が注目されるようになった。平素は出来高の非常に少ない商品であるが、実需家がヘッジ買を始めると俄かに動意付き、オーツの上昇トレンドが鮮明になると、シカゴ市場では昔の格言とその先見性が思い出されて、トウ

モロコシにも今季の底値を見たとの感触を広める役割を果たした。市場では、「火のない所から煙は出ない」ので、北部産地で何かが起こっているに違いないとの感触が高まった。

c. バイデン政権下で初めての米中通商会談

10月8日には、中国側の劉鶴副首相と米国側のタンUSTR代表との間で、電話会談が行われた。バイデン政権下での最初の会談は、第一段階の履行状況の検証と一部の未解決問題についての協議が行われたと、両国から発表があった。米国側からは、米国産品の輸入拡大等の合意事項の順守と、巨額の産業補助金への懸念が表明される一方、中国側からは、追加関税及び制裁の取消を要求すると同時に、補助金政策の説明があったという。中国は2年間で2,000億ドル相当の米国製品の輸入を増加させ、知的財産権の保護の強化を約束していたが、今年8月の時点で、中国による輸入増加は約束の6割程度に留まっていた。USTRは、当然、合意事項の履行と来年以降の輸入目標はどうするのかを問い質したと思われるが、中国商務省からはそれには触れずに、追加関税と制裁の撤廃を求めて、劉鶴副首相が米国と交渉したとの公式発表があった。

3. 期末在庫の回復が示唆された10月度の需給報告

10月の需給報告は、9月末に発表された麦類の最終生産高報告と9月1日時点の全米在庫調査報告に加えて、トウモロコシや大豆は10月初めの実地調査に基づく生産高推定の改訂による、需給バランスの見直しになった。

① 生産高（単位：100万ブッシェル）

	生産高推定	市場予想	9月予測	前年実績
トウモロコシ	15,019	14,973	14,996	14,111
大豆	4,448	4,415	4,374	4,216

市場はトウモロコシの作柄に小幅な23百万ブッシェルの下方修正を予想していたが、それに反して米国農務省は、生産高推定を前月より23百万ブッシェル引き上げ、15,019百万ブッシェルに改訂した。収穫予想面積は85.085百

万エーカーで変更はなく、単収見通しが前月予測より0.2ブッシェル多い176.5ブッシェルと、史上第2位に向上したことが貢献した。米国農務省によると、主要生産州のイヤーコーンの数が史上2番目に多く、イリノイ、インディアナ、オハイオと東部の主産地で過去最高の単収が見込まれた。更に、前月比較ではコーンベルト西側のアイオワ、ミネソタ、ネブラスカ、カンザスの単収が改善する一方、コーンベルト東側のイリノイ、インディアナ、オハイオ、ミシガンの単収が引き下げられた。

② 期末在庫（単位：100万ブッシェル）

	期末在庫	市場予想	9月予測	前年度
トウモロコシ	1,500	1,432	1,408	1,236 (1,187)
大豆	320	300	185	256 (175)
小麦	580	576	615	845

トウモロコシは、前年度の期末在庫が前月予測より49百万ブッシェル多い、1,236百万ブッシェルで確定した。米国農務省は2020年産トウモロコシの作柄が72百万ブッシェル過大評価だったとして、生産高の下方修正を行った他、飼料用途の項目で前月推定より128百万ブッシェルの下方修正を行い、5,597百万ブッシェルに改訂した。産業用途は6,469百万ブッシェルと微調整があり、輸出需要も8百万ブッシェル多い2,753百万ブッシェルに修正された。総需要量は14,819百万ブッシェルとなった。農家価格実績は前月より2セント少ない453セントに修正された。（対消費在庫率は8.3%）

生産高推定の改善23百万ブッシェルと前年度からの繰越在庫の増加49百万ブッシェルにより、今年度の総供給量は16,280百万ブッシェルに改訂された。飼料用途の項目は前月予測より50百万少ない5,650百万ブッシェルになった。産業用途はその他で5百万ブッシェルの増加になったが、エタノール用途の5,200百万ブッシェルが据え置きになったので、合計は6,630百万ブッシェルと微増になった。ところが、輸出需要は出足が遅いにもかかわらず25百万ブッシェル引き上げられて2,500百万ブッシェルに上向き改訂された。総需要量は14,780百万ブッシェルとなり、期末在庫見通しは前月予測より92百万ブッシェル、また市場の事前予想よりも68百万ブッシェル多い、1,500百万ブッシェル

エル、対消費在庫率では10.1%に回復見通しになったが、農家価格545セントで据え置かれた。

③ 世界の期末在庫（単位：100 万トン）

	期末在庫	市場予想	9 月予測	前年度
トウモロコシ	301.74	298.75	297.63	289.99 (286.48)
大豆	104.57	100.72	98.89	99.16 (95.08)
小麦	277.18	280.80	283.22	288.36 (292.56)

小麦は、米国、カナダ、そしてロシアの減産が著しく、需給が数年振りの低水準に引き締まるとの予測になったが、トウモロコシと大豆は北半球に続いて、これから播種される南米諸国が増産になれば、需給の引き締まりは回避され、改善する見通しが示された。

トウモロコシは世界の生産高は1,198.22百万トンと、前年比で7.4%／82.7百万トンの大増産が見込まれた。今月は欧州の作柄が0.8百万トン改善して66.3百万トンに上向き改訂され、米国の作柄にも小幅な増産が認められて、381.49百万トンに上向き改訂があった。ウクライナは1.0百万トンの下方修正で38.0百万に、ロシアも0.5百万トンの悪化で15.0百万トンに下方修正があったが、前年比ではウクライナは7.7百万トンの増産、ロシアも1.13百万トンの増産見通しになった。中国は前年比12.3百万トンの増産で273.0百万トンが見込まれた他、播種が始まった南米ではブラジルが前年比32.0百万トンの大増産で118.0百万トン、アルゼンチンは3.0百万トンの増産で53.0百万トンが見込まれた。期末在庫の増加は、専ら前年度からの繰越在庫の上向き改訂によるもので、米国と中国で大半を占めた。なお、世界の貿易量は前年度から13.4%の増加で201.9百万トンが見込まれ、輸出は米国から63.5百万トンの他、ブラジルが43.0百万トン、アルゼンチンが38.0百万トン、ウクライナが31.5百万トン、ロシアが4.5百万トン、欧州が4.1百万トン等の供給余力が想定された。一方、輸入は日本等の常連輸入国の他、中国が前年度より2.0百万トン少ない26.0百万トンで様子見になった。

4. 今季の安値を見たのか？ 10月の需給報告後の穀物市場

10月度の生産高推定は、10月初頭のトウモロコシの収穫完了が29%、大豆の収穫完了が34%の時点での単収予測であったが、その後の収穫情報は、米国農務省のトウモロコシの単収予測176.50ブッシェルに妥当性を与え、大豆の単収予測51.50ブッシェルには、もう一段の上向き改訂の可能性を感じさせ、頭の重い展開になった。トウモロコシは、原油相場の高騰がエタノール用途の消費を拡大させたことが、エタノール製造週報で確認されるようになった。ガルフの現物市場が、中国向け商談の停滞が災いして軟弱地合になったことで、結果的に国内産業向けの荷動きを円滑に保った。このエネルギー関連価格の高騰は、農家に投入経費の高いトウモロコシの栽培に対して警戒を呼び掛けている。肥料価格の上昇は必至と判断され、大豆に比べて高張るトウモロコシは輸送費の観点でも経費の大幅な上昇は避けられない。

インフレが進む公算が高くなり、ブラジルの2期作トウモロコシの栽培費用が大幅に上昇する見通しや、気の早い産地業者が、新穀トウモロコシの栽培面積は今年度を下回るとの想定で、次年度の種子や資材の販売を開始したと報じられた。この栽培コストが高くなるとの予測が、農家の耳にはトウモロコシ定期は先高と理解されたらしく、インフレヘッジとして現物保有が推奨され、結果的にトウモロコシは小麦定期の上昇に追従する展開になった。外部市場との連動性が最も少なく、シカゴ定期では最も大人しい商品であった小麦が、今年の秋の穀物市場の先導役を担うという、稀に見る展開になった。需給報告が強材料になった小麦は、春小麦を代表するミネアポリス定期が約定高値を更新して10ドル台に到達した。国際市場は、ロシアの小麦輸出税の引き上げが続き、ウクライナは年間輸出量を23.5百万トンに限定する等、この黒海沿岸地域からの供給制約の動きが、欧州小麦の価格を引き上げるようになった。

当然のことながら、需要は輸出余力のある豪州に向かい、豪州はその積み出し能力一杯に成約が出来たと噂された。ところが、国際市場で高品質小麦

の需給逼迫化を反映した、米国産の独歩高現象が続いて米国への輸出需要が停滞した。国際市場の様々な話題が小麦に上値余地があるとの理解になり、トウモロコシや大豆には外部市場のインフレ基調ともども、今季の底値を見たとの印象を強めることになった。

5. 夏時間が終わるとともに、今季の底値感が強まる

10月後半の穀物市場は、高蛋白小麦の需給逼迫化を背景に、小麦定期が値位置を切り上げる中、トウモロコシは史上第二位のエタノール生産が好感されて大幅続伸となり、大豆は大豊作の産地情報や南米産地の播種進捗が上値を重くしたが、小麦に連れ高に転じた。小麦定期は、得体の知れない将来の需給の引き締まり懸念に脅かされて、“Trick or Treat”になって続伸となった。そのハローウィンが過ぎ、中西部の収穫作業に目途が付く中、夏時間が終了して天候相場が公式に終わった。ミネアポリス定期（春小麦）が2011年6月以来の高値を付けたことで、冬小麦定期も7年振りの高値に到達して、トウモロコシや大豆にその強地合いを波及させた。

トウモロコシ続伸の背景は、降雨勝ちの天気もたらす収穫作業の遅延による農家売の停滞、原油相場の高騰に刺激を受けたエタノール工場のフル操業による現物需要の増加であった。輸出需要は期待外れの成約状況が続き、成約累計も前年同期を下回るようになった。主な仕向け国はメキシコ、日本、そしてコロンビア等の常連輸入国なので、中国が買付を再開しない限り、輸出需要の拡大は期待できない。飼料需要の拡大は、家畜の飼養規模から判断してもあまり期待できないが、テクニカルな上値抵抗線を上抜けたことで、8月上旬以来の高値に上昇した。10月の需給報告後の5ドルが視野に入るところから、11月初旬には5ドルの後半に移動して、今季の底値を見たとの印象を強めた。

大豆は輸出市場で、米国産大豆が世界の供給を担う時期が到来しても、中国向け追加成約は市場の期待値を下回る状態が続いた。中国向けの輸出成約報告に華々しさが欠ける最大の要因は、南米諸国で新穀の播種作業が、ラニーニャ

現象への懸念にもかかわらず順調なスタートを切ったことであった。米国産大豆の単収の手応えが良いことに加えて、南米産にも期待が持てそうな感触が期先だけでなく、期近限月の大豆の同意を重くしてしまった。さらに、11月限の現物受渡しは、予想を上回る大量の受渡し通知になって、11月限と1月限の順幅を急拡大させたことで、現物需給の緩和感の反映と受け止められた。

6. 11月の需給報告を前に、穀物相場は利益の確定売りを受ける

需給報告は大豆やトウモロコシの需給が弱材料に改訂されるとの推察が流れる中、南米産地の播種が順調に捗った大豆が3月末以来の安値に下押され、トウモロコシも収穫日和が戻り、輸出需要の停滞が嫌気されて反落となった。穀物相場のジンクスは、「豊作の年は後追いで作柄推定の上向き改訂が続く」とされるが、今年はそれに相当すると判断された。前回の穀物相場の高騰時は、外部市場の実物商品の高騰と連動して、シカゴの穀物相場も過去最高値に買い進まれた。今回は、原油相場が80ドル台を回復しても、北米の収穫作業が最終段階に入り、南米産地の播種作業が順調に捗ったことで、大豆は3月末の値位置に後退した。トウモロコシは、小麦が高蛋白小麦の供給不安を背景に独歩高保っていることに追隨して、5ドル前半での横這いの推移を見せ、ガソリン価格の高騰に連動したエタノール用途の需要増加が支援材料になった。原油相場は、需給の引き締まりを背景に年初来60%も価格を切り上げたが、トウモロコシの上昇はその半分程度にとどまり、市場から5—6月頃の需給の引き締まり感が失われた。当時は輸出需要が旺盛で、中国の飼料穀物需給の引き締まりやブラジルの減産予測が背景にあったが、環境が変化すると新しい流通年度にふさわしい需給環境の中に、居場所を探すことになった。

中西部の収穫作業は10月末時点で、トウモロコシが74%の完了、大豆は79%の完了になった。11月前半は絶好の収穫日和に恵まれるとの予報が示され、収穫作業が一気に片付いて、収容場所を求めている農家売が増えた結果、最後の収穫プレッシャーになった。そうした産地業者の手応えを反映する形で、需給報告に対する市場の事前予想が集計されて、次の通りに発表された。(単位

は、単収がブッシェル／エーカー、生産高と期末在庫は100万ブッシェル。カ
ッコは10月度予測)

	単収	生産高	期末在庫
トウモロコシ	176.9 (176.5)	15,050 (15,019)	1,480 (1,500)
大豆	51.9 (51.5)	4,484 (4,448)	362 (320)

トウモロコシと大豆ともに単収の更なる上向き改訂が予想されたが、期末
在庫はトウモロコシが微減、大豆は増加になった。両者の需要に手応えの相
異があることが影響して、トウモロコシはエタノール用途の消費が好調さを
取り戻したことが反映された。輸出需要に関しても10月28日時点で、トウモ
ロコシは船積みが前年同期比86.3%、成約累計が93.4%で農務省の予測比
48.8%になったが、大豆は船積みが前年同期比65.7%、成約累計が66.7%で
農務省予測比56.8%であった。輸出需要が上半期型の大豆よりもトウモロコ
シの輸出成約が先行しているという不思議な足元の数字になったが、その原
因はブラジル産大豆の輸出余力が豊富なことや、ハリケーン・アイダによる
新穀大豆の立ち上がりに混乱が生じたことによるものと推察された。米中の
政治的対立により、中国側に米中通商合意を履行する気が乏しいことが、中
国の大豆買付動向に表れていると判断された。

7. マチマチな方向性が示された11月度需給報告

① 生産高推定 (単位はブッシェル／エーカー、100万ブッシェル)

		今月推定	市場予想	前月予測	前年実績
トウモロコシ	単収	177.00	176.90	176.50	171.40
	生産高	15,062	15,050	15,019	14,111
大豆	単収	51.20	51.90	51.50	51.00
	生産高	4,425	4,484	4,448	4,216

トウモロコシは、ミネソタやサウスダコタの単収が前月よりも改善し、主
産地のアイオワとイリノイ、ネブラスカが高単収を維持したことが貢献した。
一方、大豆は、懸念されていたインディアナ、オハイオ、カンザスに加えて、
アイオワでも前月より単収見込みが低下したことから小幅な減産になった。ト

ウモロコシは、前年比6.7%の増産で史上第二位の作柄見通しになり、大豆は前年比5.0%の増産で過去最高の見通しに変わりなかった。

② トウモロコシの米国需給

トウモロコシの期末在庫見通しは、前月予測より7百万ブッシェル少ない1,493百万ブッシェルに改訂されたが、市場の事前予想より13百万ブッシェル多かった。生産高見込みは15,062百万ブッシェルにと43百万ブッシェルの上向き改訂された分が、そのまま供給の増加に繋がった。需要側は50百万ブッシェル引き上げられたが、全てがエタノール用途の消費見通しの増加で、年間5,250百万ブッシェルに上向き改訂された。輸出需要見通しは2,500百万ブッシェルが据え置かれ、農家価格見通しも545セントで前月と変わりなかった。(前年実績は453セント。)

③ 今年度の期末在庫（単位は100万トン）

	今月予測	前月予測	前年度推定
トウモロコシ	304.43	301.74	291.87
大豆	103.78	104.57	100.11
小麦	275.87	277.18	287.95

トウモロコシは、米国の豊作に続いて、中国からも豊作が伝えられる中、南米諸国が平年作に恵まれれば、生産高は前年度より85.61百万トン（7.65%）の大増産が見込まれた。大豆も米国に続いて、南米産地の播種が順調に進んで、生産高は17.78百万トン（4.86%）の増産が見込まれた。

8. 11月の需給報告で弱材料の出尽しとなり、インフレ警戒感を強めた

11月の需給報告では、大豆に思い掛けない単収見通しの引き下げがあった。これをきっかけに弱材料の出尽くしと判断して、3月末以来の安値から急反発に転じた。小麦が国際需給の逼迫化懸念から約定高値の更新を続けると、トウモロコシは旺盛なエタノール需給見通しが支援材料になって、6ドルに向けて上昇に転じた。

中国の買付ペースが市場予想を下回り、収穫作業が最終段階を迎える中で高単収の手応えが語られる一方、南米産地の播種作業が順調に進展を見せたことで、大豆は再び12ドルの節目を割り込んで需給報告に接した。ところが、米国農務省は大豆の単収見通しを小幅に引き下げて、生産高を下方修正したことが市場参加者に驚きを与えた。大豆の需給バランスの内容は弱材料になったが、市場から売り手が居なくなると、定期市場の需給環境が一変して、以前の上値抵抗線（1,250セント）付近に戻った。米国農務省は成約動向の鈍さを考慮して輸出見通しを前月予測より40百万ブッシェル引き下げ、期末在庫見通しを20百万ブッシェル増加、農家価格見通しも25セントの引き下げを行った。需要動向は買持を促す要因ではなかったが、投機筋の弱材料が出尽くしたとの判断による取組方針の変更、または外部市場のインフレ警戒感の影響が強まった。

小麦は独歩高の様相を見せていた。国際価格からの乖離が米国小麦の輸出需要を減少させるとの判断がカナダからの輸入減少で一部相殺になり、期末在庫は3百万ブッシェル増の小幅修正となった。

収穫が終盤を迎えたトウモロコシは、小麦の高騰に加えて、農家の売り手控えが支援材料になって、5ドル半ばで需給報告に備えた。輸出需要は精彩を欠いているが、ガソリン価格の高騰に連動したエタノール用途の需要増加が支援材料になった。トウモロコシはジンクス通りに単収見込みが177.0ブッシェルに上向き改訂されたことで、生産高推定が43百万ブッシェル増になり、エタノール用途の需要拡大50百万ブッシェルの大半を吸収することが可能になった。期末在庫の変動は僅か7百万ブッシェルにとどまり、農家価格見通しの545セントにも変わりは無かった。更に、今月は世界のトウモロコシ生産高推定が、米国の他に欧州やアルゼンチン等の上向き改訂により、前年実績よりは85.6百万トン（7.7%）の生産回復で1,204.62百万トンに上向き改訂された。このため、期末在庫も、前年度末から12.55百万トンの回復で304.42百万トンと見込まれた。即ち、米国の生産回復に南米諸国の増産気配を加味すると、需給の引き締まりを懸念する必要はないにもかかわらず、小麦と大豆の反騰に触発された投機筋の買増しがトウモロコシに波及して、6ドルの節

目に向けて押し上げられた。

9. 豊作に売り無し商状が広まった、11月の穀物相場

米国農務省は11月の需給報告で、米国は元より世界の需給は緩和に向かうとの予測を示した。その一方で、今年夏の北米大陸を見舞った小麦産地での高温乾燥は、米国とカナダの麦類（小麦、大麦、オーツ）に大減産をもたらし、両国の需給を引き締めるとともに、国際市場では高品質製粉用小麦の供給不安にと発展することになった。春先から麦秋に向かって大平原の肥育牛業界は、高値のトウモロコシと等価になった小麦の飼料比率を高めたが、11月前半のシカゴ定期は小麦がトウモロコシよりも240セントもの高値で取引されることになった。異常事態の発生は、シカゴ定期の“Oats Knows”という格言を通じて、市場参加者に告知されていた。カナダの小麦と大麦の供給余力が大幅に低下したことが、米国産トウモロコシのカナダ向け成約の大幅増で改めて市場関係者に、カナダの飼料逼迫化を告げることになった。そして輸出成約報告でも、カナダがトウモロコシの筆頭仕向け国と報告されるようになった。11月半ばでカナダ向けの成約累計が1,318.5千トンに達し、前年度の実績は637.1千トンだったので2倍強の成約高になり、カナダの飼料穀物需給の引き締まりを告げた。10年振りの高値圏に到達した小麦定期が伝えるカナダ大平原での穀物大減産が、トウモロコシにも波及することになった。全体としては問題の少ない穀物需給見通しであっても、外部市場のエネルギー価格の高騰に端を発したインフレの亢進が、肥料価格や燃料費・乾燥費の高騰という営農経費の増加になって、農家の耳元に届くようになった。メディアが伝える国際社会でのインフレの亢進の話題や肌感覚の物価高は、農家の強気な思考を強めることになり、「豊作に売り無し」の様相を強めた。

10. 12月度の需給報告を控えての穀物市場

感謝祭休暇明けの穀物市場の話題は、何とんでも正体不明のオミクロン株の出現が原油相場の急落を誘い、人々の脳裏に飲食や旅行などの様々な行

動規制による、消費減退の可能性を思い浮かべさせた。冷静に経過を振り返ると、穀物相場の上昇が始まったのは昨年夏からで、主たる原因は米国のトウモロコシや大豆の減産に、南米産地でも悪天候による凶作の可能性が加わったことで、コロナ禍による需給の変動が原因ではなかった。

シカゴ小麦は米国ドル高により米国産小麦の割高感が強まりで輸出が減ったことが、弱材料になった。さらに、豪州のABARES（農業経済資源科学局）が生産見通しを上向き改訂して、過去最高であった昨年の生産高を更新して34.4百万トンとの大豊作を発表した。2年連続のラニーニャ現象が東豪州の小麦収穫時期に大雨をもたらし、局地的な洪水の発生から、作柄の下方修正と品質の劣化は避けられないと言うのが市場のコンセンサスであっただけに、シカゴの小麦定期は8ドルの節目を割り込んで782.50セントに売り込まれた。米国の新穀冬小麦の作況評価が芳しくないことから、こうした安値が投機筋の思惑買いを誘い、輸出成約高が今季の最低で発表されたにもかかわらず、下げ過ぎ警戒感から8ドル台を回復したところ、今度は、カナダ統計局から春小麦の収穫後の推定値として、これまでより70万トン多い1,600万トンへと上向き改訂が報告されると、小麦には弱材料の駄目押しになって8ドル付近に下押されて週を終えた。こうして見ると、一般的には南半球に悪天候をもたらすラニーニャ現象の下であっても、小麦生産高の上向き改訂に繋がる話題の豊富なことが弱材料になり、月替わりのタイミングで失望売りを誘った。

この小麦発の弱地合いがトウモロコシに波及して、大手投機筋が月末にトウモロコシの買持を大量に手仕舞いに動き、週足では7.75セントの反落を見せた。中国が既契約分の船積み再開中、ソルガムの新規買付が活発化していることで、トウモロコシの追加成約が期待されたが、メキシコ、カナダそして日本やコロンビアなどの常連輸入国向けの成約にとどまり、エタノール生産の好調さが目立った。ブラジル一期作トウモロコシの初期生育やアルゼンチンの播種が順調に捗ったことから、昨年のような作柄不安感が回避されて、ブラジル産大豆の収穫が早まれば、後に続く2期作トウモロコシの生育期間

に余裕が生まれるというプラスの連鎖が期待されるようになった。その後、原油相場が回復基調に転じると、南米産地の高温乾燥予報と共に、トウモロコシは週前半の下落を取り戻す展開になり20日線を超えたが、前週の水準には戻しきれずに終わった。なお、イリノイ大学から次年度のトウモロコシ作付面積は今年度から3%増の96.0百万エーカーと見込まれ、肥料代の高騰にもかかわらず、農家のトウモロコシ増産意欲に陰りはないと報告された。

大豆も小麦発の弱地合に追隨して、11月末には1,214.25セントに下押された。専ら、トウモロコシ同様に、月末要因による大手投機筋の買持の手仕舞いと推察されるが、思い掛けない安値により、中国向けやその一部と推察される仕向け地不明への大口成約が続くようになった。市場の噂通り、大豆定期が12ドルの節目に接近すると、中国の買付が復活する傾向を見せた。また、大豆の10月度の国内の搾油消費が過去最高の197百万ブッシェルと前年同期を僅か上回り、前月より20%の大幅増加になったことが反発の原動力になった。ブラジルに潤沢な輸出余力があったことや、マトグロッソ等で新穀の生育が順調に進んでいることが圧迫材料となり、市場では米国産からブラジル産へと輸出市場の主役が交代する時期もそう遠くはないと判断された。週末を控えて、ブラジル南部産地の土壌水分不足が懸念されて、1,240セントを上抜くと前週の水準を超えて1,267セント近辺に急伸して週を終えた。

12月初頭の穀物市場は、南米産地の播種と初期生育が順調な進展を見せる中、米国農務省の需給報告が弱材料で発表されることを想定した、投機筋の手仕舞い売りに値を崩した。小麦は国際需給の緩和が嫌気されて、8ドルの節目を割り込み11月初旬の値位置に戻された。大豆は中国向け成約の進展や、南米産地の高温乾燥予報から12ドル台後半で下げ渋った。トウモロコシはエタノール用途の需要増加が好感され、6ドル目前に押し上げられて、12月度の需給報告を迎えた。

11. 弱材料で発表された12月度の需給報告

12月度需給報告は、これまで通りに米国の生産高推定の改訂を伴わないの

で、市場参加者の関心もそれほど高いものではなかった。来年1月には、最終の生産高推定や12月1日時点の全米在庫調査など、諸々の統計資料に基づいて、米国農務省が需給の全体像を見直すことになるが、それまでの暫定的予測と位置付けられた。全体としての印象は、高値による消費の抑制効果が認められる中、好天による供給の増加傾向により、穀物需給が緩和に向かっていることを感じさせるものであった。

これまで、シカゴ定期を牽引して来た小麦が下落に転じると、トウモロコシの堅調が目立つようになり、原油相場の反騰に連動したエタノール向け消費の拡大が支援材料になった。シカゴ定期は6ドルの壁を抜けずに終わったが、播種作業から初期生育期に進んだ、南米産地に高温乾燥の天気予測が続いたことが追い風になった。今月の需給予測は、ソルガムも含めて全てが据え置かれた。国際需給はトウモロコシの作柄見通しが更に上向き改訂され、今月はウクライナで250万トンと欧州で200万トンの増産が認められて、中国の生産高が45万トン下方修正されたことを吸収して、世界の生産高は前年比8,593万トン（7.7%）増産の12億873万トンと見込まれた。ブラジルの生産回復を前提にした需給見通しではあるが、米国も含めた大増産が寄与して、世界の期末在庫は1,285万トン増加して、3億554万トンと予測された。

12. 年の瀬を迎えての穀物市場

米国農務省の12月度需給報告が発表された後は、天候相場という視点で、世界の供給に占める南米産地の地位が、数年前から米国を上回るようになった大豆が、南米での高温乾燥を背景に、13ドルの節目に一步近づいた。大豆もトウモロコシも、需給報告で弱材料が出尽くしたと判断されたらしく、輸出成約が高水準で発表された上に、大豆はNOPAの搾油報告、トウモロコシはエタノール週報が好調さを示して、上昇トレンドを補強することになった。ところが、小麦は大平原南部で高温乾燥に強風が加わると言う、初期生育には最悪の状態での休眠期に入ったと報告されたが、輸出成約動向は国際市場で米国産小麦が需給の観点で独歩高となった上に、米国ドル高が

USDA需給報告（US産トウモロコシ）

	20／21 crop				21／22crop			
報告月次	9月	10月	11月	12月	9月	10月	11月	12月
作付面積	90.8	90.7	90.7	90.7	93.3	93.3	93.3	93.3
収穫面積	82.5	82.3	82.3	82.3	85.1	85.1	85.1	85.1
単収	172.0	171.4	171.4	171.4	176.3	176.5	177.0	177.0
生産高	14,182	14,111	14,111	14,111	14,996	15,019	15,062	15,062
期首在庫	1,919	1,919	1,919	1,919	1,187	1,236	1,236	1,236
輸入	25	24	24	24	25	25	25	25
総供給量	16,127	16,055	16,055	16,055	16,208	16,280	16,323	16,323
飼料用途	5,725	5,597	5,601	5,601	5,700	5,650	5,650	5,650
産業用途	6,470	6,469	6,465	6,465	6,625	6,630	6,680	6,680
エタノール	5,035	5,032	5,028	5,028	5,200	5,200	5,250	5,250
国内消費	12,195	12,066	12,066	12,066	12,325	12,280	12,330	12,330
輸出需要	2,745	2,753	2,753	2,753	2,475	2,500	2,500	2,500
総需要量	14,940	14,819	14,819	14,819	14,800	14,780	14,830	14,830
期末在庫	1,187	1,236	1,236	1,236	1,408	1,500	1,493	1,493
在庫率(%)	7.9	8.3	8.3	8.3	9.5	10.1	10.1	10.1
農家価格	4.45	4.53	4.53	4.53	5.45	5.45	5.45	5.45

注：面積は100万エーカー、単収はブッシェル・エーカー、生産・消費は100万ブッシェル。

災いして、輸出需要が低迷を続けていることから長期の下値支持線に押し下げられた。

そして、12月10日に米国中西部で大規模な竜巻が見舞った後、翌週には大平原南部の冬小麦産地でダストボウル（強風による砂嵐）が発生する等、米国冬小麦産地の温暖乾燥気候が懸念材料になって反転を見せた。南米産地の高温乾燥気候による単収への悪影響を考慮して、民間調査会社が大豆やトウモロコシの作柄見通しの下方修正に動く、チャートの姿が好転したことから、投機筋が大豆やトウモロコシの買増しに動いた。クリスマス休暇を控えてのシカゴの穀物市場は、南米産地の天候不安に外部市場のリスク許容度の改善が重なり、大豆が13ドルの節目を上抜いたことから反発色を強めた。大豆は、ミールや油への需要が改善する中、南米産地の作柄見通しの悪化から

大幅上昇で、8月以来の高値になった。トウモロコシは、好調な輸出と南米産地の乾燥気候を材料に、半年ぶりに6ドル台に上昇した。小麦は、輸出需要の停滞が続くものの、米国大平原の乾燥強風気候が新穀の作柄懸念を強めて8ドル台に戻った。今年の収穫期は、トウモロコシや大豆で「豊作に売り無し」相場が出現して、年明けの最終生産高統計に接することになった。

(12月24日記)

春季為替セミナー開催のご案内

飼料輸出入協議会

恒例の春季為替セミナーを下記の通り開催いたしますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、開催形式は会場開催とweb開催の両方（ハイブリッド方式）にて予定しております。

記

日 時：令和4年3月11日(金) 14時～15時30分

(会場開催の受付開始13時30分～)

場 所：新橋ビジネスフォーラム <http://biz-forum.jp/access.html>
港区新橋1-18-21 第一日比谷ビル8F TEL 03-5843-9169

演 題：「今後の経済見通しとエネルギー動向」(仮題)

講 師：丸紅経済研究所 経済調査チーム長、チーフ・エコノミスト

井上 祐介様

丸紅経済研究所 産業調査チーム シニア・アナリスト

村井 美恵様

参加料：無料、先着100名まで

■参加ご希望の方は下記へお申し込み下さい。

飼料輸出入協議会 電話 03-6457-9550 FAX 03-6457-9551

Email: jfta-o@galaxy.ocn.ne.jp (宮本宛)

又は jfta-nishida.f@snow.ocn.ne.jp (西田宛)

Feed Trade 総目次

(2021年 1～3月号～10～12月号)

Vol.57 No.1～4 (通巻489号～492号)

●座談会

オンライン座談会：大豆，大豆・菜種粕の需給と今後の見通し

(安瀬明良，柳原百喜，天近勇太，松村雅司，原山紘弥，森岡加理武，
藤原 玄，小國聖仁) …………… 4～6月号

WEB会議・座談会：米国産トウモロコシの需給とシカゴ相場動向

(島田達也，高橋千明，浦丸公猛，遠藤克哉，加藤 淳，長谷川朝飛，
藤原 玄，三崎邦浩) …………… 7～9月号

●解説，内外の原料事情

国内融和に腐心する米国新政権（株）三井物産戦略研究所) …………… 4～6月号

農林業・食料分野での気候変動対策と関連政策（宮森映理子）…10～12月号

●セミナー，講演会

オンライン春季為替セミナー・2021年の経済金融情勢と為替相場

(脇田英太，石橋友姫恵)…………… 4～6月号

海運セミナー・2021年のバルク海運市況について（森田公平）…7～9月号

秋季為替セミナー・WEB同時配信：第1部 世界景気の現状—景気刺激策

とワクチン接種の進捗で高い成長率を期待（鈴木雄介），第2部 為替・
金融マーケット動向—過剰流動性相場はいつまで続くか（月村太郎）

……………10～12月号

●挨拶，プロフィール，お知らせ，その他

新春のご挨拶（萬田義人）…………… 1～3月号

年頭のご挨拶（水田正和）…………… 1～3月号

『Feed Trade』 総目次（2020年1～3月号～10～12月号）	1～3月号
海運セミナー開催のご案内	4～6月号
理事長新任あいさつ（白木友宏）	7～9月号
令和3年度新役員，専門委員会の委員決まる	7～9月号
私のプロフィール（姫野健二）	7～9月号
秋季為替セミナー開催のお知らせ	7～9月号
『Feed Trade』 オンライン配信のご案内	10～12月号

●アンケート，10大トピックス

2020年10大トピックス	1～3月号
第52回（2020年）新春アンケート当選者発表	1～3月号
第53回（2021年）Feed Tradeアンケートのご案内	1～3月号
第53回（2021年）Feed Tradeアンケート結果	4～6月号

●随筆

新春海外だより（川田健晴，山口(TJ)大河，谷村 丈，本多俊孝， 村中優二郎，長塩政明，川井田拓光，鹿田昌寛）	1～3月号
シリーズ●わが社「自慢の逸品」	
②⑥たんとなのご紹介（井田 歩）	1～3月号
②⑦「本鮪の極つなぐ」と「媛スマ」のご紹介（フィード・ワン(株) 水産飼料部）	4～6月号
②⑧“DAIZ・ミラクルミート”のご紹介（兼松食品(株)）	7～9月号
②⑨平松畜産グループ“マザービーフ”のご紹介（平松畜産グループ）	10～12月号

●わが社飼料関連部署の新人紹介

三井物産(株), 双日(株), 三菱商事(株), 豊田通商(株), 丸紅(株), 兼松(株),

伊藤忠商事(株)…………… 7～9月号

シリーズ●各地の食生活

④関西グルメのある一品「明石焼き」(仲井研也)…………… 1～3月号

⑤コロナ禍での食生活について(岡田 隼)…………… 4～6月号

⑥オーストラリア第三の都市ブリスベンより食レポ(日野翔太)…………… 7～9月号

⑦福岡で出会った食文化(時津拓弥)…………… 10～12月号

シリーズ●各商社の担当者紹介

②(株)カーギルジャパン=わが社の主原料担当者(三村賢司)…………… 1～3月号

③豊田通商(株)=わが社の愉快的な主原料, 副原料担当者(田中政暉)

…………… 4～6月号

④双日株式会社=2人の『コウヘイ』と2人の女性社員(鈴木康太)

…………… 10～12月号

●New Balance(岩崎正典)

<4><5><6><7>…………… 10～12月号

●編集後記…………… 1～3～10～12月号

●表紙

赤の広場(ロシア)…………… 1～3月号

クンタ・キンテ島と関連遺跡群(ガンビア)…………… 4～6月号

天壇公園(中国)…………… 7～9月号

サン・アントニオ・コンセプション伝道所(米国)…………… 10～12月号

編集後記



本誌は前号よりWEB配信を開始し、冊子としての発刊は本号が最後になる。読者の中には、印刷されたものを読みたいという方がおられると思うが、一方で、これが時代の流れでもあり、どうしても必要なものはご自身で印刷して読んでいただければと思う。同時に編集部としては、これまで以上により誌面作りをしていこうという決意を新たにす次第である。

既にご案内の通り、新春賀詞交礼会が2年連続で中止になってしまった。当協議会の内外から、開催に対する期待の大きさを感じさせるご意見を頂戴し、皆様のご期待を改めて感じる事ができた。その中での中止という結論には、断腸の思いである。

本号では、海外の生活について、駐在員の方から投稿をいただいている。商社の海外駐在員の現地の生活に基づいた話は、一流の観光ガイドブックよりはるかに面白い。訪れたことのある国の自分の記憶と最新状況の比較、なじみのない国を現地で生活する日本人の目を通して知ることのいずれもが、地理の副読本以上の価値があるもので、当協議会の誇りだと自負している。

お正月を迎えるにあたり、恒例行事が多数ある。家庭でも、例えば家族で温泉旅館に泊まって新年を迎える、特定のところに初詣に出掛ける、行事と言えるかどうかは別にして、寝正月が恒例というところもあるだろう。

個人的な話で恐縮であるが、我が家の恒例行事は手作りのお節料理、近所の神社への初詣であるが、一度だけ温泉に行ったことがある。親類も集まり、楽しい行事ではあったが、率直に言って落ち着かなかった。いつもの通りに過ごせるのがベストなのである。

恒例行事はともすると「マンネリ化」の批判を浴びることもあるが、このコロナ禍において、恒例行事が当たり前に行われることがいかにありがたいか、改めて痛感している。当協議会の賀詞交礼会も然りである。1年後のこのコラムで、「恒例行事が当たり前に行えた」と記せるような2022年になることを祈念している。

(K.H)

